

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
AA	1		下座郡之内堤村畠方帳	寛永4	9	吉日	七右衛門(花押)	西川一左衛門	「合畝数一町四反九畝二十九歩 畠高十三石一斗七升五合三勺、合大ッ高 十三石一斗五升三合」	書冊	1	No.1とNo.2は合綴。補修(裏打ち)済
AA	2		下座郡堤村御蔵納分名ヨセ帳	寛永7	8	吉日	七右衛門(花押)	西川一左衛門	「并田高八十七石七斗四升九合」	書冊	1	No.1とNo.2は合綴。補修(裏打ち)済
AA	3		上浦村ノ内西川市左衛門殿御知行分帳	寛永8	正月	13	上浦村庄や 久右衛門	西川市左衛門尉	「并田畠高百石者 以上 寛永八末ノ九月二十七日 上浦村庄や久右衛門…」	書冊	1	補修(裏打ち)済
AA	4		下座郡之内堤村田畠高百石分定水帳	明暦3乙酉	2	吉日			「内高式拾五石割四本ニ割」、合田数9反4歩半の徳米4石7斗9升5合・米1斗4升3合8勺5才の田別割当、合畠数3反7畝1歩半の徳大豆1石4斗6升・口大豆4升3合8勺の畠別割当を記す	小横帳	1	
AA	5		下座郡堤村田畠高百石分物成	寛文3卯	正月	25			表紙に「卯之歳分春改メ宛ル帳也 名集書出シ」とあり、「寛文七年末ノ歳分 堤村百姓手前・取立納リ申田畠年貢ノ覚書出し申事」も載せる	書冊	1	補修(裏打ち)済
AA	5	1	〔覚〕	〔寛文6〕					寛文6年堤修理の際、田が潰れたための年貢割替えの記録写し	継紙	1	No.5に挟む
AA	6		下座郡堤村ノ内御〔知行分〕開畠御改ニ付書出シ申帳面	貞享4丁卯	11	25	堤村伊右衛門、忠右衛門、徳右衛門、兵三郎、権三郎	西川左太夫	権現谷・蔵屋敷などの新開田・畠4ヶ所の経緯を記し、徳米・徳大豆を定める	書冊	1	補修(裏打ち)済
AA	7		〔 〕高二百石物成米大豆納ル控帳	元禄9子	8	吉日	西川左太夫		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	補修(裏打ち)済
AA	7	1	受取申米之事	元禄9	11	22	堤村庄や 弥市	佐太夫様御百生 助七	西川左太夫様上り米の受取	継紙	1	
AA	7	2	請取之事		12	18	藤野半六(花押)	定七	米1斗1升3合4才の受取	切紙	1	
AA	7	3	請取候事		10	18	藤野半六(花押)	定七	米1斗6升の受取	切紙	1	
AA8 (閲覧不可。以下、網掛は同じ)			知行高二百石物成米大豆納ル控帳	元禄10丑	7	吉日	西川七〔 〕(花押)		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	9		知行高二百石物成米大豆納ル控帳	元禄11寅	7	吉日	西川七右衛門(花押)		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	9	1	〔覚〕	寅	11	29	上浦庄や 平蔵	西川七右衛門	「三四郎川成起シ合加へ申目録」	切紙	1	
AA	10		知行高二百石物成米大豆納ル控帳	元禄12卯	8	吉日	西川七右衛門(花押)		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	補修(裏打ち)済
AA	10	1	上浦村卯ノ上ヶ米取立申事	卯	11	7	松村九郎太夫	西川七右衛門	米22石3升7合の受取	切紙	1	
AA	10	2	請取申米之事	卯	10	18	中山市郎右衛門	西川七右衛門	米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	10	3	西川七右エ門様方米受取申事	卯	12	12	斉田理兵衛	上浦村文右エ門	米1俵の受取	切紙	1	
AA	11		知行高二百石物成米大豆納ル控帳	元禄13辰	8	吉日	西川七右衛門		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	11	1	辰ノ御年貢之覚	辰	12	15			本徳米50俵4升・畠田割5俵2斗5升5合4勺2才などを記す	継紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	12		知行高二百石物成米大豆納ル控帳	元禄14巳	8	吉日	西川七右衛門宣春(花押)		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	補修(裏打ち)済
AA	12	1	証拠之事	巳	11	10	山田兵太夫・尾崎善兵衛	西川七右衛門	米22俵1斗6合5勺1才の受取	切紙	1	
AA	12	2	証拠之事	巳	11	3	山田兵太夫・尾崎善兵衛	西川七右衛門	米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	13		知行高二百石物成米大豆納ル控帳	元禄15午 辛	8	吉祥 日	西川七右衛門宣春(花押)		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	13	1	証拠之事	午	10	19	山田兵太夫・尾崎善兵衛	西川七右衛門	米6俵6升の受取	切紙	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	13	2	覚		8	20	斉田理兵衛	西川七右衛門	米の受取	切紙	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	13	3	〔覚〕		11	3	堤村百生 助七		仁兵衛分上納米の差引勘定書	切紙	1	虫損のため閲覧不可。要補修

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
AA	14		知行高二百石物成米大豆納ル控帳	元禄16未	7	吉祥日	西川七右衛門(花押)		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	補修(裏打ち)済
AA	14	1	覚	未	9	9	久原孫助	西川七右衛門	徳米改め2ヶ所分合3斗1升3合	切紙	1	
AA	15		知行高二百石物成米大豆納控帳	宝永1申	8	8	西川七右衛門		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	
AA	15	1	〔覚〕	申	11	20		西川七右エ門	高ば杉持之覚、文右衛門ほか計7名	切紙	1	
AA	15	2	宝永元年申ノ御上納前		12	22			合米67俵2斗3升6合1勺5才の内訳などを記す	切紙	1	
AA	16		知行高二百石物成米大豆納控	宝永2酉	7	27	西川七右衛門(花押)		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	
AA	16	1	上浦村西川七右エ門殿御納知ノ内見分田覚						文右衛門・三四郎の2名分	切紙	1	
AA	16	2	請取申催合時打米之事	酉	9	19	岡野甚左エ門・岩沢甚左エ門	西川七右衛門	米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	16	3	〔覚〕					西川七右エ門	徳米9俵2斗2升2合の内訳	切紙	1	
AA	16	4	請取申米之事	宝永2酉	11	5	甚左エ門	惣七	米3俵の受取	切紙	1	
AA	16	5	受取申十分一米之事	酉	10	4	岡野甚左エ門・岩沢甚左エ門	〔西川七右エ門〕	米12俵1斗6合5勺1才の受取	切紙	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	17		知行高二百石物成米大豆納控	宝永3戌	8	5	西川七右衛門(花押)		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	
AA	17	1	覚	亥	2	15	まつや 与三右エ門	森田惣七	米4俵の代109匁2分の差引残り、46匁9分7厘	切紙	1	
AA	17	2	受取申米之事	戌	11	8	桑原源蔵・丹下九左エ門	西川七右衛門	上浦村より米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	17	3	請取申米之事	宝永3戌	12	13	上浦村 甚左エ門	上浦村 長三郎	米2俵の受取	切紙	1	
AA	17	4	請取申米之事	宝永3戌	12	15	上村 甚左衛門	上浦村 惣七	米1俵の受取	切紙	1	
AA	17	5	西川七右衛門殿起一作徳付之覚	戌	9	20	久原孫助	三四郎	合田数1反8畝、合徳米33合3勺	切紙	1	
AA	18		知行高二百石物成米大豆納控	宝永4亥	8		西川七右衛門(花押)			書冊	1	
AA	18	1	覚	亥	9	28	手嶋金左衛門・小田茂介	西川七右衛門		切紙	1	
AA	18	2	亥ノ御割符起米指出候	子	7	13	上浦村庄屋 平角	西川七右衛門	米1斗1升の差し出し	切紙	1	
AA	18	3	覚	子	正月	12	上浦村庄屋 平角	西川七右衛門	米66俵3斗1升9合5勺上納の内訳	切紙	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	18	4	覚	亥	12	27	上浦村文右衛門		三四郎ほか計4人分の田畠納高差し出しの覚	継紙	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	18	5	〔覚〕						米高書上、堤村分ヵ	切紙	1	
AA	18	6	覚		2	4	甘木助二郎	伝六	米1俵2升7合2勺、代15匁3分	切紙	1	
AA	19		知行高二百〔石物〕成米大豆納控	宝永5	8	朔日	西川七右衛門		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可。要補修
AA	20		知行高二百石物成米大豆〔納控帳〕	宝永六丑	7	吉日	西川七右衛門		夜須郡上浦村・下座郡堤村各100石分の納米・大豆受け取りの記録	書冊	1	
AA	20	1	請取申催合時打米之事	丑	10	21	岡野甚左エ門・曾根弥蔵	西川七右衛門	米6俵6升の受取、丑年分	切紙	1	
AA	20	2	証拠之事	子	10	16	小泉権兵衛・平田幸右衛門	西川七右衛門	江戸催合時打米として米6俵6升の上納、子の年分	切紙	1	
AA	20	3	証拠之事	寅	3	4	磯七郎左エ門・小野弥三左衛門・堀尾三郎平	西川七右衛門	丑歳分催合時打米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	20	4	上浦村開田見分之覚	己	9	5	手嶋金左衛門・久原利右エ門	上浦村庄や 平角	文左衛門・三四郎の田調べ、徳米合5斗1升9勺	切紙	1	
AA	20	5	〔覚〕	〔寅〕	〔2〕	〔晦〕			文右衛門分書出シ米、惣七分書出米	切紙	1	
AA	20	6	請取申御年貢之事	丑	12	25	古賀孫右衛門	西川七右衛門	文右衛門分書出シ米、惣七分書出米	切紙	1	
AA	21		知行高二百石物成納控帳	正徳2壬辰	8	5	西川七右衛門(花押)		上浦村・堤村の田方畠方納め高の記録	書冊	1	
AA	21	1	催合時打米受取申事	辰	11	2	間幸八・平田孫右エ門	西川七右衛門	米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	22		田畠割帳	正徳3巳	3	21	堤村百姓助七・同村百姓文六・同村庄屋半四郎	西川七右衛門	田畠高合計29石7斗1升9合8勺の田地割方書上	書冊	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
AA	23		知行高二百石物成納ル控帳	正徳5乙未	7	27	西川七右衛門(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	
AA	23	1	西川七右衛門殿起田見分之覚	未	9	17	戸の上助兵衛(花押)・岡部又平次	上浦村庄や 藤平	田数1反8畝2歩、徳米3斗6升1合3勺	切紙	1	
AA	23	2	覚	未	11	23	上浦村庄や 藤平	西川七右衛門	未の一作起こし割り符100石分、米2斗1升5合2勺の指し上げ	切紙	1	
AA	23	3	請取申米之事		11	6	柴岡清助・西長助	西川七右衛門	未の催合時打米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	23	4	証拠之事	未	8	20	小泉権兵衛	西川七右衛門	大豆3斗3升の上納	切紙	1	
AA	23	5	覚		10	朔日	末永徳兵衛(花押)	堤村助七	米6俵の代銀の支払い証	切紙	1	
AA	23	6	〔覚〕		12	1			米2俵の代銀のうち26匁を弥永講銀に支払い、残り37匁5分、裏に博多到来次第、米4俵代128匁を甘木に出すことを指示、「米貳俵代六拾四匁」の付け札を挟む	切紙	1	
AA	23	7	覚		11	22	上浦村庄や 藤平(印)	西川七右衛門	2歩上米の内米3斗9升3合8勺、藤田三七衛門取立分	切紙	1	
AA	24		知行高二百石物成納控帳	享保1丙申	7	10	西川七右衛門(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	
AA	24	1	請取申事	申	11	7	木山武太夫・右田弥治右エ門	西川七右エ門	米22俵1斗7升4合9勺3才の受取	切紙	1	
AA	24	2	送り事状之事	申	12	4	同村庄や 藤平	西川七右エ門	一作起こし割り符100石分、米3斗4合の指し上げ	切紙	1	
AA	24	3	覚	申	9	19	手嶋金左エ門	西川七右エ門	三四郎・助郎分徳米書上	切紙	1	
AA	24	4	請取申事	申	10	15	木山武太夫・右田弥次右エ門	西川七右エ門	催合時打米2石4升の受取	切紙	1	
AA	25		知行高二百石物成納[]	享保2西	7	19	西川七右衛門		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可
AA	25	1	上浦村西川七右衛門殿開田見分覚	西	9	8	久原利右エ門・岡部庄兵衛	上浦村庄や 藤平	開田2口合徳米5斗3升4合6勺	切紙	1	
AA	25	2	受取申米之事	西	10	15	坂本喜左エ門・錦广 ^(ママ) 忠右衛門	西川七右エ門	催合時打米2石4升の受取	切紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	25	3		西	11	5	坂本[]錦广 ^(ママ) 忠[]	西川七右エ門	米1石4斗3升4合9勺の受取	切紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	26		堤村田畠高二十石分	享保3壬	10	22	下座郡堤村庄屋 左三郎	西川七右衛門	田畠別高書上	書冊	1	虫損のため閲覧不可
AA	27		知行高二百石物成米大豆納控帳	享保4亥	7	21	西川七右衛門(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	
AA	27	1	〔覚〕	亥	10	18			源六見届けの利三郎、源六、清二郎納方書上	切紙	1	
AA	27	2	上浦村亥ノ一作御割府起米送り状	子	2	30	上浦村庄や 藤平	西川七右衛門	米3斗2升3合の送り状	切紙	1	
AA	27	3	上浦村西川七右衛門殿分記合掛之覚	亥	8	27	手嶋金左衛門	上浦村庄や 藤平	三四郎・助市分2口合米3斗1升3合8勺の納めと見分	切紙	1	
AA	27	4	請取申米之事	亥	11	11	菅重兵衛・杉原孫右衛門	西川七右衛門	催合時打米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	27	5	借用申米之事	享保4亥	11	13	上浦村かり主源六・同村受人利三郎	西川七右衛門	米1俵の借用	切紙	1	
AA	27	6	御預り申上ル米之事	享保4亥	12	11	上浦村 清次郎	西川七右衛門	米2俵の預かり	切紙	1	
AA	27	7	預り申上銀子之事	享保4亥	12	20	堤借主忠七・同村借主与三郎・同村受人助七	西川七右衛門	忠七と与三郎の大豆代の銀子43匁ずつの借用証	切紙	1	
AA	28		知行高二百石物成米大豆納控帳	享保5子	8	16	西川清大夫(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可
AA	28	1	享保五年子村中御割符起シ米之事	子	12	27	上浦村庄や 藤平	西川七右衛門	起こし米高100石分の米2斗9升6勺6才の送り状	切紙	1	
AA	28	2	西川七右衛門殿御拜知之内一作見分之覚	子	9	5	小田茂右衛門(花押)・手嶋兵右衛門(花押)	上浦村庄屋 藤平	太七・助市の新開分2口合米3斗1升3合8勺を納高と定める	切紙	1	
AA	28	3	受取申米之事		10	11	錦广 ^(ママ) 忠右衛門・高根三郎右衛門	西川清大夫	米2石4升の受取	切紙	1	
AA	28	4	西川七右エ門殿三步米高						堤村分34俵、上浦村分32俵3斗1升9合5	切紙	1	
AA	29		知行高二百石物成米大豆納控帳	享保6辛丑	壬7	11	西川七右衛門(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
AA	29	1	覚	丑	9	5	手嶋金左エ門・小田茂右エ門・赤井直左右衛門	上浦村庄屋 藤平	一作見分の田2ヶ所の徳米・口米合2斗5升5合4勺	切紙	1	
AA	29	2	上浦村中御割符米一作	丑	12	27	上浦村庄屋 藤平	西川清太夫	100石分米1斗3升の送り状	切紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	29	3	覚		12	3	堤村 助七	西川清太夫	助七分、大豆3斗2升2合3勺6才の上納	切紙	1	
AA	29	4	覚		10	23	講役所		戻り米の覚え	切紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	29	5	請取申上ル大豆之事	丑	12	28	上浦村 九郎右エ門	西川清太夫	醤油麦替わりに大豆2升の受取	切紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	29	6	受取申米之事	丑	9	26	錦戸 ^(ママ) 忠右衛門・岡野十兵衛	西川清太夫	催合時打米6俵6升の受取	切紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	29	7	預リ申大豆之事	丑	12	2	堤村 介七	西川清太夫	助七ほか3名で大豆4俵の借用	切紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	29	8	受取申講米之事	丑	12	15	堤村 喜八	介七	講米1俵7歩の受取	切紙	1	
AA	30		上浦村堤村川成起シ開キ之控帳	享保6辛丑	6	11	西川清太夫		延宝8年より元文3年頃までの川成田畠の処理について、表紙に「附リ百姓共諸書物有り」とあり	書冊	1	
AA	30	1	〔覚〕	享保8卯	2		戸倉助兵衛		堤村で新堤になった分、100石のうち2斗2升5合4勺8才	切紙	1	
AA	30	2	宝永六年丑五厘上リ目録	宝永7寅	正月	23	堤村百姓助七、文六、徳右エ門、同村庄屋半四郎	西川七右衛門	合田高86石7斗6升9合2勺6才、徳米4斗4升6合8勺5才	継紙	1	
AA	30	3	午ノ夏川成御損米目録	午	11	2	上浦村庄屋 助蔵	西川清太夫	合畝数3反2畝2歩 畠共、本口合御損米1石6斗5合5勺5才	継紙	1	
AA	30	4	覚	延宝8申	10	17	堤村百姓 平兵衛・同村百姓 伊右エ門	西川清太夫	物成りの徳割り改め、新しい徳割り書上	継紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	30	5	覚	未	正月		藤次郎	西川清太夫	善右衛門・三右衛門・藤次郎分高・徳米の書上、合高13石7斗1升3合、徳米17俵1斗2升2合5勺、徳大豆2斗3升2合6勺	切紙	1	
AA	30	6	覚	宝暦8戌寅	12		西川清太夫		「元禄八年乙亥 知行帳之写」「元禄十年丁丑知行帳写し」、元禄8年から宝永7年までの知行分20石の小作百姓と米・大豆の高を記す	継紙	1	
AA	30	7	覚	宝暦8寅	12	24	西川清太夫	木本廣次	与三郎かかえの田地徳米につきお調べの指図、庄屋・与三郎に尋ね、回答を差し出そう指示	継紙	1	
AA	30	8	堤村庄屋弥作同村百姓与三郎江申渡之覚	宝暦9巳卯	正月	16	下座郡堤村庄や弥作・同郡同村百姓与三郎	西川清太夫	与三郎の徳米が周りより多く納められていることの由縁を記し、その確認の判を弥作と与三郎が押す、夜須郡上浦村百姓惣七(印)長三郎(印)・下座郡堤村百姓文蔵(印)の奥書あり	継紙	1	
AA	31		知行高二百石物成米大豆納控帳	享保7壬寅	7	18	西川清太夫(花押)		徳米・徳大豆の納方記録	書冊	1	
AA	31	1	証抛之事	寅	11	19	上浦村庄屋 平角	西川清太夫様	米6石2斗7升・大豆6斗6升納めの覚え	切紙	1	
AA	31	2	覚	寅	9	9	小田茂右衛門・赤井直右衛門	上浦村庄屋 藤平	太七・助市耕作分の徳米見分、上浦村庄屋藤平 同村百姓太七、介市より西川清太夫宛奥書あり	継紙	1	
AA	31	3	請取申米之事	子	10	5	錦磨忠右エ門・中山喜兵	西川清太夫様	米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	31	4	覚		8	11	助七		大豆代計算、残り6匁6分	継紙	1	
AA	31	5	請取申事	子	11	17	山田新五左エ門	西川清太夫	米2俵の受取	切紙	1	
AA	31	6	請取申事	子	11	13	山田新五左エ門	西川清太夫	米4俵の受取	切紙	1	
AA	31	7	受取申講米之事	寅	12	3	甘木水町 善右エ門(花押)	堤村 助七殿	米1俵2斗3升1合の受取	切紙	1	
AA	32		知行高二百石物成米大豆納控帳	享保11丙	8	朔日	西川清太夫(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	
AA	32	1	覚	辰	9	17	あまぎ 甚左エ門(花押)	上浦助蔵	米4俵代銀98匁の支払い証	切紙	1	
AA	32	2	午ノ秋川成□ ^(起カ) 合掛目録	午	11	2	上浦村庄屋 助蔵	西川清太夫	三四郎・助市分の徳米書上	継紙	1	
AA	32	3	享保[]割府老作目録				上浦村庄屋 助蔵	西川清太夫	田別出来高書上、上半分は傷みがひどく、貼り付きあって不開	継紙	1	虫損のため閲覧不可

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
AA	32	4	催合時打米請取申事	午	10	5	錦麿忠右エ門・瀧利右エ門	西川清太夫	米2石4升の受取	継紙	1	
AA	32	5	[]所作ノ覚				助蔵			切紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	33		知行高二百石物成米大豆納控籍	享保12丁	7	21	西川清太夫		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可
AA	33	1	受取申米之事	未	10	8	高根三郎右エ門・□武字右エ門	西川清太夫	米6俵6升の受取	切紙	1	
AA	33	2	川成起未ノ秋合掛目録	未	12	□	上浦村庄屋 助蔵	西川清太夫	三四郎・助市分の徳米書上、合徳米4斗6合8勺4才、上米6升1合、残り3斗4升5合8勺4才	継紙	1	
AA	34		知行高二百石物成米大豆納控籍	享保13戊	7	21	西川清太夫(花押)	西川清太夫	上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可
AA	34	1	申ノ壺作合掛之津し							継紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	34	2	受取申上候米之事	申	12	29	堤村組頭中		米3斗1升9合8勺9才の受取	切紙	1	
AA	34	3	受取申上候日用米之事	申	11	26	堤村左市(花押)	左三郎	米3升の受取	切紙	1	
AA	35		知行高二百石物成米大豆納控籍	享保14己	8	6	西川清太夫(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	
AA	35	1	請取申堤床米之事		10	23	堤村 組頭中	堤村与三郎	米3斗1升9合8勺9才の受取、西川清太夫出しの分	切紙	1	
AA	36		知行高二百石物成米大豆納控帳	享保15庚	7	9	西川清太夫正房(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	
AA	36	1	覚	戌	12		上浦村庄屋 助蔵	西川清太夫	米1斗3升4合2勺の差し出し	切紙	1	
AA	37		采地高二百石物成米大豆納控籍	享保16辛	7	6	西川清太夫(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	
AA	37	1	亥秋上浦村壺作米之覚	亥	12		上浦村庄屋 助蔵	西川清太夫	田数1反8畝2歩、本口合米4斗3升5勺4才、上米8升3合6勺残り米3斗4升6合9勺4才	継紙	1	
AA	37	2	午ノ川成田亥ノ秋下リ徳ノ覚	亥	12		上浦村庄屋 助蔵	西川清太夫	川成のため、三右衛門以下4名分の下徳を記す	継紙	1	
AA	37	3	覚	子	6	27	紙や甚右エ門	与三郎	2匁3分余り渡し of 覚え	切紙	1	
AA	37	4	受取申米之事	亥	10	26	頭百姓 徳三郎・右同 伝右エ門	与三郎	西川左太夫様地行100石分の堤床米3斗1升9合8勺9才の受取	切紙	1	
AA	37	5	[覚]						新作分の申年より4ヶ年分上納米・大豆の不足分書上	継紙	1	
AA	38		知行高二百石物成米大豆納ル控帳	亥	8	吉日	西川左太夫宜然(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可
AA	38	1	覚	亥	11	23	いつみや茂兵衛	西川佐太夫	米2俵の受取	切紙	1	
AA	39		[]高二百石物成納ル控帳	甲午	7	10	西川七右衛門(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	虫損のため閲覧不可
AA	39	1	覚		9	3	堤村 助七		大豆3俵代99匁6分、下部欠落	切紙	1	
AA	39	2	覚	丑	8	2			上浦村・堤村よりの米納めの記録	切紙	1	
AA	39	3	[覚]							切紙	1	虫損のため閲覧不可
AA	40		知行高二百石物成米大豆納控帳	享保10歳乙巳	7	22	西川清太夫光房(花押)		上浦村・堤村の米・大豆納方の記録	書冊	1	
AA	40	1	村中壺作御割府之覚	享保10巳	12	25	上浦村庄屋 助蔵	西川清太夫	口米高書上	切紙	1	
AA	40	2	上浦村御拝知之内一作并古田川成之覚		11	16	小田茂右衛門・赤井直右エ門	西川清太夫	徳米・徳大豆の書上、包紙あり	切紙	1	
AA	40	3	上浦村御知行之内川成起御年貢米之覚	享保10巳	11	22	上浦村庄屋 助蔵	西川清太夫	太七・助市分徳米の書上	切紙	1	
AA	40	4	預リ申□(上カ)レ米之事	享保10巳	12	11	上浦村 太七、三右エ門、助市、又六、権六、又市	西川清太夫様	米6俵・もち3升の上納	切紙	1	
AA	40	5	受取申講之事	辰	11	1	堤久平(花押)	助七	講米1俵7歩の受取	切紙	1	
AA	40	6	受取申講米之事	巳	11	17	つつみ徳三(花押)	つつみ助七	講米1俵7歩の受取	切紙	1	
AA	40	7	受取申講米之事	卯	11	6	堤左三郎(花押)	助七	講米1俵7歩の受取	継紙	1	
AA	40	8	催合時御米受取申事	巳	10	16	錦麿忠右衛門・瀧利右衛門	西川清太夫様	米2石4升の受取	切紙	1	
BB	1		小衛門借状之事	寛13辰	10	2	上浦村小衛門	西川左太夫	借米5俵に4割を加え来暮に年貢の外、返済を約す	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
BB	2		左太夫分上浦村川成	天和3亥	8	13			閏5月25日川成、文右衛門・三四郎・又右衛門分合田畠2反3畝3歩、「子丑寅三年ハ無・・卯ノ秋より見かけ二年貢取申筈也」	切紙	1	下部欠
BB	3		〔上浦村田畠物成目録断簡〕	〔天和3頃〕				〔西川左太夫〕	上浦村の田畠の高・徳米・徳大豆の書上げ断簡4紙	切紙	4	
BB	4		貞享元年子ノ御知行御物成目録	貞享元子	12	17	上浦村庄や五右衛門・同村百生長三郎・又右衛門	西川左太夫	徳米俵にして46俵1斗7升6合1勺1才、徳大豆9斗6升7勺5才	切紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	5		〔借用証控〕	元禄2巳	閏正月	13	借り主西〔 〕	平井弥三郎 藤野又三郎	「甘木へ遣控へ」とあり、元銀の高と返済方法についての覚書、巳の暮、午の春・暮など返済の様子を書き込む	切紙	1	下部及び後部欠
BB	6		仕上ル書物之事	□(元カ)禄4未	閏8	23	上浦村庄屋 平蔵・同村百性 三四郎(花押)・又右衛門	西川左太夫	川成の田畠御吟味の後に畠たおしなど御改めを受けない田畠の有ったことを詫びた書き付け	切紙	1	
BB	7		〔御物成目録〕	〔 〕(元禄4年カ)申	正月	22	上浦村庄屋 平蔵・同村百生又右衛門・同村文右衛門・助二郎	西川左太夫	表題「・・ノ御物成目録書上ケ申事」	切紙	2	
BB	8		〔借用証控〕	元禄5申	3	2	平井〔 〕、藤野〔 〕(半カ)		「甘木へ遣ス控」とあり、元銀の高と返済方法についての覚書	切紙	1	後欠
BB	9	1	受相申上ル書物之事	元禄6酉	12	27	上浦〔 〕	西川七郎右衛門		切紙	1	後欠
BB	9	2	御請合申上ル事	元禄6酉	10	15		西川七郎右衛門	御年貢取立の事	切紙	1	
BB	9	3	上浦村喜三郎不納覚		戊ノ4	4	喜三郎		喜三郎酉年の不納書付	切紙	1	
BB	10		〔 〕(元禄カ)六年酉ノ起シ田并畠倒シ目録		□	15	上浦村庄や 平蔵	西川七郎右衛門	文右衛門・三四郎・助次郎らの起こし田の面積と徳米を記す	切紙	1	
BB	11		〔覚〕	元禄8亥	12	13	堤村百姓新右衛門・同人忤仁兵衛・忤惣四郎	西川左太夫 西川七郎右衛門	堤村伊右衛門・助七・徳右衛門の奥書あり、「たおれ」になるところを召し帰されて百姓を仰せつかったので滞りなく勤めることを請け負う	継紙	2	
BB	12		書上ケ申証拠之事	元禄8亥			藤野半六	西川左太夫 西川七郎右衛門	借金の残り1貫864匁5分の返済方法について	切紙	1	
BB	13		〔 〕禄八亥ノ御年貢米大豆上納目録	〔 〕(元カ)禄9子	3	5	上浦村〔 〕(平カ)蔵 同村百生3名	西川左太夫	米高・大豆高の書上	継紙	2	虫損のため閲覧不可
BB	14		〔 〕禄九年子ノ御年貢米大豆上納目録	元禄9子	12	9	上浦村庄や 平蔵・同村百生助二郎、文右衛門、三四郎	西川七郎右衛門	米高・大豆高の書上	継紙	2	
BB	15		御請相申上ル書物之事	元禄10丑	2	28	上浦村 甚左衛門	西川左太夫	当村百姓長三郎の借米が多くなったので丑年より酉年まで田畠高11石8斗2升5合1勺を預かり、年貢・公役などきちんと勤めさせることを約す	切紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	16		元禄十弍卯ノ上浦村御知行之内〔 〕(又カ)右衛門源六持高德米大ツ仕分目録	元禄12 卯	12	26	上浦村庄屋平蔵(花押)・又右衛門・源六	〔 〕(西カ)川七右衛門	米高・大豆高の書上	切紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	17		〔 〕相渡シ借用申米之事	〔 〕禄14巳	12	11	田地預ヶ人又右衛門、同請人助次郎・源六・同村證拠人善六	上浦村甚左右衛門	元米53俵の受取、10年の年賦、末尾に甚右衛門より西川七右衛門への奥書あり	継紙	1	
BB	18		御請相申上ル手形之事	元禄15午	12	24	上浦村請相主 惣七・惣七弟 九十	西川七右衛門	兄清二郎が嘉麻郡に逗留中なので公儀の役儀は私か弟九十が勤める旨約す	切紙	1	
BB	19		御請合申上ル書物之事	宝永3戌	7	11	上浦村甚左衛門	西川七右衛門	上浦村百姓又右衛門が追放になったので私より貸していた口入米の形としてその田畠を渡してもらい、年貢・公役を私方で請け負いたい	切紙	1	
BB	20	1	覚	宝永7寅	2	12	長三郎、甚左衛門		長三郎・甚左衛門分徳米の書上	切紙	1	
BB	20	2	宝永六年丑ノ物成目〔 〕(録カ)	宝永7□	2	22		西川可休	文右衛門・三四郎・三右衛門・権六・惣七の徳米書上	継紙	2	虫損のため閲覧不可
BB	21		上浦村ヨリ出候米大ツ受取申通事	宝永7子	10	7	中村為之丞・山口平介	西川七右衛門	権六・長三郎ら7名分各2俵ずつ	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
BB	22		□(宝カ)永六丑ノ上浦村御知行分三厘御[]目録	□(宝カ)永7□	11	8	上浦村庄や 平角	西川七右衛門	文右衛門・三四郎ら8名の徳米・上り免などの書上	継紙	1	
BB	23		□(宝カ)永七年寅ノ御年貢上納目録	宝永7寅	11	29	上浦村百姓甚左衛門長三郎	西川七右衛門	甚左衛門・長三郎・三次郎の年貢・上納米の書上	継紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	24		上浦村九郎右衛門方借り銀払方究候覚	正徳2辰	12	10	上浦村甚左衛門	西川七右衛門	宝永6年の九右衛門の借銀1貫322匁5分のうち、銀子230目5分の受取	継紙	1	
BB	25	1	御受相申書物之事	正徳3巳	2	22	下座郡堤村[](文六・助七カ)	西川七右衛門	藤野又三郎跡の田畠30石を助七・文六で請け負う証書、庄屋某の奥書あり	継紙	1	
BB	25	2	御請相書物之事				堤村百性助[]同人忝伝[]同村甚[]	西川清太夫	正徳3年に先代へ出した請け合い書物を確認する書物の下書き	継紙	1	
BB	26		田畠高三拾石徳割目録	正徳3巳	7	26	堤村助七	西川七右衛門	文六・助七分の田畠高30石の徳米・大豆書上、合徳米10俵3升3合3勺2才、徳大豆5俵3斗5合4勺	切紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	27		巳ノ米大豆上納目録	正徳4午	9	5	堤村助七	西川七右衛門	「仁平分共ニ」とあり、米84俵5合7勺7才、大豆15俵1斗5升8合9勺4才の皆済の証	継紙	1	
BB	28		請取申上候米之事	正徳6申	4	2	堤[]	西川七右衛門	田畠高20石分の米19俵1斗1升1勺8才の受取、仁平分	切紙	1	
BB	29	1	受取申米之事	正徳6申	4	2	下座郡堤村助□(七カ)	西川七右衛門	米19俵1斗1升1勺8才を受取、形に預かっていた田畠20石分を仁平に返す証書、同村庄屋の奥書あり	切紙	1	No. B28と関連
BB	29	2	覚	未	12	3	つつみ村介[]	西川七右衛門	仁平分米受取の覚、合23俵1斗5升9合1勺8才	切紙	1	
BB	30		[上浦]村三次郎親喜三郎預ケ田作ニ付候利[米]指引算用目録仕上ル事	享保4亥	8	8	上浦村御知行之内田地預ケ主 三次郎・三平、同村庄屋隠居 平角	西川七右衛門	20年前からの元利書上、合米78俵7升4合7勺、銀子41匁5分9厘、包紙あり	継紙	1	
BB	31		[包紙]						「子ノ夏上浦村川成書付」	切紙	1	
BB	31	1	享保五年子ノ夏川成書上ケ申□(事カ)	子	7	10	上浦村庄や 藤[]	西川七右衛門	田3畝ほか計3ヶ所の川成	切紙	1	
BB	31	2	堤村御拝知之内川成見[](分候カ)	子	11	23	手嶋金[]小田茂[]	西川清大夫	上田5畝の川成を見分	切紙	1	
BB	31	3	子川成之覚		12	2			1反7畝の内上田5畝の川成	切紙	1	
BB	32		[覚]	享保6丑	6	8			端裏に「丑ノ六月 二日御勘定所に遣候知行物成高書付扣」とあり、享保6年5月晦日付上浦村・堤村の徳米・大豆高書上の写	継紙	1	
BB	33		田畠下作入口目録之事	享保9辰	12	5	堤村仁兵衛・同村介七・同村新作・同村与三郎	西川清太夫	下作米・大豆の受取高と年貢米・上り米、余米の書上、合余米大豆5俵2斗1升7合7勺	継紙	1	
BB	34		堤村仁兵衛味進米并借米銀書上申目録	享保9辰	12	7	堤村仁兵衛・同村介七・同村新作・同村与三郎	西川清太夫	2口合元利16匁5分	継紙	1	
BB	35		御口入ヲ以借用仕米之事	享保10巳	2	18	堤村借主助七・同村借主伝六	山田宇八	米12俵の借用証、西川清太夫代理西川半蔵の奥書あり、包紙「・・借り銀 堤村仁兵衛判借状」	継紙	1	
BB	36		[]ヲ以借用申銀子之事	享保10巳	3	8	堤村口入 助七	山田宇八	助七以下5名で銀子合76匁2分の借用証、西川清太夫代理西川半蔵の奥書有り	継紙	1	
BB	37		[]口入ヲ以拝借仕銀子之事	享保10巳	3	11	堤村借主仁兵衛	山田宇八	銀子13匁5分の借用証、西川清太夫代理西川半蔵の奥書有り	継紙	1	
BB	38		[]口入ヲ以借用申上銀子之事	享保10巳	3	11	堤村借主助七・新作・与三郎	山田宇八	助七ら3名で合銀101匁6分の借用証、西川清太夫代理西川半蔵の奥書有り	継紙	1	
BB	39		堤村新作御未進米借米目録	享保10巳	11	14	堤村助七・同与三郎・同新作	西川清大夫	御年貢不納ほか合米34俵1斗9升5勺、合銀6匁の借用証	継紙	1	
BB	40		堤村仁兵衛御未進米借米目録	享保10巳	11	18	堤村助七・田地主仁兵衛	西川清大夫	未進米ほか合米33俵2斗7升1合の借用証	継紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
BB	41	1	仕上ル証拠之事	享保10巳	11	29	上浦村田地主太七・右同三右衛門	西川清太夫	知行地の内三次郎田地を太七・三右衛門で永代買取したので、以後年貢・公役を兩人で勤める、包紙上書「□浦村太七三右衛門 三次郎書物」反対に「秋月通堤村助七」	切紙	1	
BB	41	2	仕上ル証拠之事	享保10巳	11	23	上浦村田地売主 三次郎・同村同 利平	西川清太夫	田地を太七・三右衛門へ売り渡したことを証す	切紙	1	
BB	42		田畠高拾石預り申ニ付書物之事	享保10巳	12	13	堤田地主仁兵衛・同村証人助七・与三郎	堤村 兵七	代米10俵で10ヵ年田地預かりの証書	切紙	1	
BB	43		田畠高拾石預り申ニ付証拠之事	享保10巳	12	13	堤村預り主兵七・助七・与三郎	堤 仁兵衛	高10石の田地を10年間預かる、卯の暮れまでに代米を支払えば田地は返す、包紙有り、包紙上書き「□村仁兵衛田地兵七へ預ケ候兵七書物」	切紙	1	
BB	44	1	〔覚〕	享保10巳	正月	19	兵三郎・助七・仁兵衛・新作・与三郎	西川清太夫	田畠高書上、合田高8石8斗8升7合5勺・畠高1石2斗2升7勺5才、堤村庄屋左三郎の奥書有り、包紙有り、包紙上書き「享保十年田畠高貳拾石名寄帳 堤村仁兵衛同村兵三郎」	継紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	44	2	〔覚〕	享保10巳	正月	19	堤村田地主仁兵衛・同村百生助七・同兵三郎・同新作・同与三郎・堤村庄や左三郎	西川清太夫	田畠高書上、合田高8石8斗8升3合5勺・畠高1石2斗2升7勺5才、堤村庄屋左三郎の奥書有り	継紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	45		□未進米御上納仕候事	享保11午	2	5	堤村助七・同伝六	西川清太夫	未進米の上納を約す	切紙	1	
BB	46	1	□請相申米銀子之事	享保11午	2	20	堤村伝六・同助七	山田宇八	借財の利子支払いの延引を願う	切紙	1	
BB	46	2	借用申上銀子之事	[]11午	2	20	堤村与三郎・同村兵七	山田宇八	与三郎・兵七の両名の借用証	切紙	1	
BB	46	3	□口入以借用仕銀子之事	□保11午	5	3	堤村借主仁兵衛	山田宇八	銀子の借用、当暮れに返済を約す	切紙	1	
BB	47		申上覚	享保11巳	3	4	堤村伝六	古賀伊大夫	未進米請けあい、端裏「巳ノ冬未進米書付 堤村伝六分」	切紙	1	
BB	48		御受合申上ル書物之事	享保11午	4	22	堤村伝六	西川清太夫	米代銀の上納を請け合う証書	切紙	1	
BB	49		起請文前書之事	享保12歳丁未	閏正月	5	堤村伝六・同助七	西川清太夫	今後まじめに正直に働くことを誓う、包紙有り、包紙上書「起請文一通 堤村助七、同村伝六」	継紙	1	
BB	50		[]合申書物之事	[]2	閏正	5	堤村与三郎・同村兵七	西川清□	田地60石分を預かる証ヵ	切紙	1	上部半分欠
BB	51		[]合申書物之事	[]12	閏正	5	堤村伝六・助七	西川清□	未進米・公役米の上納を請け合う	切紙	1	上部半分欠
BB	52		御受合申書物之事	享保12未	閏正月		堤村田主伝六・同助七	西川清大夫	田畠を与三郎・兵七に預け、私たち父子を下作に入れていただいたので年々の年貢はもとより、未進米や借り銀米も上納する事を請け合う	継紙	1	
BB	53		田畠畝付目録	享保12未	2	18	上浦村藤次郎・同村庄屋助蔵	西川清太夫	善右衛門・三右衛門・藤次郎分田畠書上、包紙有り、包紙上書き「田畠畝付目録 上浦村 藤次郎」	継紙	1	
BB	54		[]村利三郎分田地分ケ御目録	享保12未	5	15	上浦村庄屋助蔵・同村百生利三郎・善右衛門・与平次・三次郎	西川清太夫	徳米14俵1斗8合3勺6才・徳大豆1俵1斗4升9合1勺1才を利三郎ら4名で分ける、包紙有り、包紙上書き「上 上浦村 利三郎」	切紙	1	
BB	55		田畠高四拾石余米目録	享保12未	12	5	堤村伝六・与三郎・兵七	西川清太夫	合余米・大豆29俵5斗1合3勺3才	継紙	1	
BB	56		〔包紙〕						包紙上書「堤村伝六身代・片付之時分書物損米惣目録共并片付之時分書付品々」	切紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	56	1	覚	未	12	12	堤村庄や左三郎・同村頭百姓中	西川清大夫	借銀・米の計算、利米2石2斗1升9合9勺8才・元米3石9斗6升9合	継紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	56	2	仕上ル書物之事	享保12未	12	12	堤村伝六	西川清大夫	未進がうち続き家・家財没収の所、許されたので今後精を出しご奉公することを約す	切紙	1	
BB	56	3	御請合申上ル身代米之事	未	12	12	堤村伝六	西川清大夫	米8俵の上納の請け合い	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
BB	56	4	覚	享保12未	12	12			未進分・借用分の書上、合米117俵2斗8升5合8才	切紙	1	
BB	56	5	午之秋御年貢米御未進仕候ニ付借用仕上ル米之事	享保12未	8	10	堤村借り主伝六	西川清太夫	米30俵の借用証	切紙	1	
BB	56	6	御口入銀米借用仕上ル事	享保12未	8	10	堤村借り主伝六	山田宇八	銀109匁7分2厘8毛・米18俵7歩5厘の借用証	切紙	1	
BB	56	7	覚		12	17	庄や左三郎	清太夫	合21匁6分1厘8毛の借用	切紙	1	
BB	56	8	覚		12	13			金銭書上、堤所見分御出野説入用など2件	切紙	1	
BB	56	9	伝六家財目録	未	12	12	堤村庄や左三郎	西川清大夫	大かま・茶釜を始め家・田畠など与三郎・兵七に預けられた伝六の財産書上、伝六・与三郎・兵七の奥書有り	綴	1	
BB	57		御請合申上ル田畠書物之事	享保13申	8		堤村田地受取主左三郎・同村受入久平	西川清太夫	堤村伝六跡の田畠高40石分永代受取につき伝六未納の40俵を5ヶ年で上納するほか毎年/yearの年貢・公役などきちんと勤めることを約す	継紙	1	
BB	58		御請合申書物之事	享保13申	8		堤村開作り主助七・同村受人伊右衛門	西川清大夫	伝六の田畠の内開畠分の耕作を仰せつかり、年貢を滞りなく納めることを約す	切紙	1	下部やや虫損
BB	59		御請合申田畠書物之事	享保13申	8		堤村田地主新作・同村受入与三郎	西川清太夫	堤村伝六跡の田畠高20石分永代受取につき伝六未納の20俵を5ヶ年で上納するほか毎年/yearの年貢・公役などきちんと勤めることを約す	切紙	1	下部やや虫損、後半部分の中程、虫損による穴あり
BB	60	1	上浦村御知行之内ヨリ御上ヶ米銘々上納目録	午	12	28	上浦村庄屋助蔵	西川清太夫	上米大豆合18俵1斗7升5合の割当て書上、助蔵1俵1斗7升5合等9名分、包紙有り、包紙上書「西川清太夫様分、上、享保十四年酉ノ秋加損付」	切紙	1	下部水損にて紙劣化またやや虫損あり
BB	60	2	[覚]		10	18			米・大豆・小豆納めの記録	切紙	1	断簡その他2通有
BB	61		寅ノ當川成引徳書上ヶ申事	享保19寅	11		上浦村庄屋助蔵	西川清太夫	善右衛門・三四郎・三右衛門・又市・又六の5名分の川成田畠の徳米合2石9升3合9勺を確認、端裏に「寅(朱)西川様分」とあり	切紙	1	
BB	62		証拠之事	丑	11	8	堤村庄屋左三郎(花押)	清大夫	米3斗1升9合8勺9才上納の確認	切紙	1	
BB	63		西川清太夫様分丑ノ秋之上ヶ米大豆上納割府	丑	11		上浦村庄屋助蔵	西川清太夫	合米20石8斗8合3勺3才・大豆8斗9升9合7勺1才の上米を三四郎・三右衛門・又市など10名に割当、包紙あり、包紙上書「西川清太夫様 丑秋之上ヶ米大豆目録壺通上浦村」	継紙	1	
BB	64		堤村西川清太夫様御知行米大ツ書上申事	丑	7		堤村庄や左三郎(印)・同村百姓与三郎(印)	西川清太夫	上納米35石2斗8升4合4勺・大豆6石5斗5升4合2勺4才、9月16日付西川清太夫より間五平・井上六兵衛宛奥書有り	継紙	1	上部虫損
BB	65	1	川成下り徳之覚	丑	12	23	庄屋助蔵	三四郎	下り徳米〆1石2斗1升6合6勺4才を三右衛門・三四郎・又市・又六で割った算用	切紙	1	
BB	65	2	丑ノ壺作人下掛之覚	丑	12	23	庄屋口蔵	三四郎	三四郎・助市分上納米算用	継紙	1	末尾部分に虫損による穴あり
BB	66		[]寅ノ御加損米割	□	11	7	上浦村庄屋平角	西川七右衛門	西川七右衛門分の加損米を久左衛門・権六ら9名で割当	切紙	1	
BB	67		寅ノ御上ヶ米大豆并御札所米割符	寅	11	15	上浦村庄屋助蔵	西川清太夫	御上米・御札米〆21石1斗3升8合3勺3才と大豆8斗8升4合7勺6才を三四郎・三右衛門・又市ら11名に割当、端裏に「寅(朱)西川様分」とあり	切紙	1	
BB	68		請取申銀子之事	卯	10	6	渋谷三郎右衛門	山部平介・中村伊兵衛	西川七右衛門の買い物代銀77匁5分の受取	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
BB	69		覚	卯	10	6	中村為兵衛・山部平助	西川七右衛門	残り米8俵2斗9升7勺4才の代193匁1分6厘より品代を差し引いた残り銀96匁7分2厘を返却	継紙	1	
BB	70		申上ル口上覚下書き	辰	正月		庄屋・頭百生	坂本喜右衛門様・堤村御地頭様	下作人の村々が福岡御領の荒地へ引越し申し付かったため未進米の支払いが出来ないことの御詮議を願う	切紙	1	
BB	71		〔皆済請取〕	辰	5	29			上納米・上米・兵糧米・上げ大豆など、皆済の証	切紙	1	
BB	72		西川清太夫様分御上ヶ米之内当川成ニ付戻り米之覚	辰	12	9	庄屋助蔵	三四郎	上米より合1石1斗1升8合9才を清太夫様に納め、受取切紙が桑野茂八殿に届き次第遣わして欲しい	切紙	1	
BB	73		辰御物成米大ツ上納目録	辰	12	24			合米大豆89俵1斗4升6合5勺のうち1斗6升3合2勺8才不納	切紙	1	
BB	74		西川清太夫様辰ノ御上ヶ米大豆徳割写シ	巳	3		庄屋助蔵(花押)	三四郎	御上米・御札所米・増御上米・御上大豆の割当書上	継紙	1	
BB	75		山田宇八殿ヨリ堤村百姓へ口入銀米之覚	巳	卯月	30			巳の暮れまでに返済すべき借金の書上、助七・新作・与三郎ら5名分10通	継紙	1	
BB	76		□(受カ)合申上ル書物之事	巳	12	24	堤村助七・同村伝六	西川清太夫	午の正月廿九日までに上納を約す未進米その他の書上	切紙	1	上部虫損
BB	77	1	覚	巳	12	19	庄や代甚左衛門(花押)	上浦村 太七・同 善右衛門	不足米代銀〆115匁2分の支払い証、包紙有、包紙上書「巳ノ冬上浦村百姓共ヨリ口入米書付」	切紙	1	包紙はB77-1～3を包む
BB	77	2	覚		12	25			米16俵の受取方の記録	切紙	1	
BB	77	3	覚		12	16	庄や代 甘木 甚左衛門	上浦村 太七・善右衛門	米14俵代170目8分のうち80目支払い、残り90目8分は25日に支払う	切紙	1	
BB	77	4	覚		12	24	浅五左衛門		米の相場カ、「米五俵拾貳両八・九分位」	切紙	1	B77-2に同折
BB	78		覚	午	正月	晦日			堤村不納分、上浦村不納分合米大豆41俵2斗1升2合3勺7才の明細書き上げ	継紙	1	
BB	79		宇八殿口入銀米払方并元すわり之頭申入候覚書	午	正月		西川清太夫	山田宇八	堤村百姓へ貸した金額の書上と借りた者の返弁の詳細	継紙	1	
BB	80		仁兵衛御未進米御受相申上事	午	2	5	堤村受払兵七・同村受人伝六	西川清太夫	未進米上納を約す	切紙	1	
BB	81		包紙						上書「上浦村拝知之内午ノ・・・」	切紙	1	包紙のみ
BB	82		〔 〕御年貢米大豆算用覚	未	2	25	堤村百姓助七、同卯助	西川七右衛門	助七・卯助の上納米・大豆の払い方書上	継紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	83		未ノ春元覚	未ノ春					伝六・与三郎・兵七・仁兵衛の借銀書上	切紙	1	
BB	84	1	〔覚〕	申	2	朔日	権七		高10石分の田畠書上、徳米2石6斗8升3合、徳大豆4斗8升6合8勺	継紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	84	2	〔田畠高書上断簡〕						堤村分田畠高合100石9斗6合3勺	切紙	1	断簡、B84に同折
BB	85		〔覚〕	申	2	朔日	又三郎		高20石分の田畠書上、徳米6石6斗1升2合、徳大豆1石2斗5升2合2勺5才	継紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	86		上浦村御知行合掛田覚	酉	9	18	佐田与平次	西川左太夫	文右衛門・三四郎の田を検分、上納高を決める	切紙	1	
BB	87		西秋壺作合掛之覚	酉	12		上浦村庄屋助蔵	西川清太夫	三四郎・助市の田を検分、上納高を決め	切紙	1	
BB	88	1	〔口上覚〕				上浦村庄や平蔵・同村御百生喜三郎・同長三郎	西川七郎右衛門	訴えが聞き届けられた札と年貢上納の約束など	切紙	1	前欠
BB	88	2	覚	戌	8	2	上浦村庄や平蔵・同村百生喜三郎	西川七郎右衛門	御年貢・御借米利子〆15俵1斗8升のうち喜三郎分米11俵1斗8升上納、残りは三四郎分で当暮上納の予定	切紙	1	
BB	89		御上方納候覚	亥	12	15	堤村庄や左三郎(花押)	清太夫	左三郎・与三郎・新作・兵七の米合55俵8升5合4勺上納の証	切紙	1	
BB	90		又三郎とさし引之覚		正月	29			「ひかえ 堤村百性忠右衛門分」とあり、借銀の記録カ	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
BB	91		口上之覚		4	21	長三郎・喜三郎・又右衛門	西川左太夫	喜三郎未進米請け合いの三四郎への喜三郎の返済について	継紙	1	
BB	92		口上之覚		4	22	助三郎	上浦村平蔵	喜三郎の下作代不足分の払い方について	継紙	1	包紙あり。包紙上書「…書 上浦村助三郎」
BB	93		[]リ申上ルニ付書物之事	[]9年	4	28	上浦村助三郎・同村証拠人庄や平蔵	西川左太夫	喜三郎の御年貢上納を請合っていたが下作米が滞ったので家を解いたが届け出ていなかったことの断り	切紙	1	
BB	94		□村物成米大豆納リ之覚		6	6	西川清太夫	堤村助七	年貢の決定通知、米107俵2斗9升8勺8才、大豆19俵2斗8升4合2勺4才	継紙	1	上部虫損
BB	95		[]公御願申上ル口上之覚	□保4□	8	8	上浦村御知行田地預ケ主三次郎・三次郎弟三平・同村庄や隠居証人平角	旦那様	親喜三郎の未進や借米により三四郎に預けられた田地を受け戻す願、包紙あり、包紙上書き「上浦村 三次郎 三平」	継紙	1	包紙あり。、B30に関連カ
BB	96		[]村西川七右衛門殿田方見分之覚		8	25	手嶋金右衛門・戸倉卯兵衛(花押)	上浦村庄や 平角	文右衛門・三四郎分の徳米3斗2升4合8勺	切紙	1	
BB	97		□川左太夫殿上浦村起シ改合掛ケ	□	9	4	村岡茂右衛門	西川左太夫	文右衛門・三四郎分の徳米1石5斗9升2	切紙	1	
BB	98		堤村仁兵衛已未進米大豆并借銀米拂方之覚		11	27			年貢未進米大豆5俵1斗2升9合3才・山田宇八方借銀元利99匁1分ほか	継紙	1	
BB	99		堤村仁兵衛已未進借米拂方之覚		11				年貢未進米5俵1斗2升9合3才・山田宇八方借銀99匁1分ほか、B98とほぼ同内容だがこちらが1項多くて詳しい	継紙	1	
BB	100		覚		12	26	熊市平	小原文六	講金45匁の受取と催促を出した面々の書き上げ	継紙	1	
BB	101		覚		12	27	西川左太夫	藤野半六	元銀1貫864匁5分の返済につき年々米20俵宛年々の値段の代銀を支払うこと	切紙	1	
BB	102		[覚]		□	15			山田宇八分2俵を堤村百生に口入、包紙あり、包紙上書き「一 当春ヨリ秋迄取続目録、一 知行所不納付并堤村伝六請相書、一 □田宇八殿へ相談書堤村百生自分共ニ借り米銀書付」	切紙	1	
BB	103		堤村百姓へ致口入候銀米払候通				[西川清太夫]	[山田宇八]	借銀米の元利合計と払込日の書上、包紙あり、包紙上書き「西川清太夫 山田宇八殿」	一紙	1	
BB	104		覚						堤村助七倅伝六の年貢未進分書上カ	切紙	1	
BB	105		[包紙]						包紙上書「上浦村覚書類」	一紙	1	包紙のみ
BB	106	1	覚		8	26	錦磨忠右衛門	西川清太夫	上浦村上納米・取立て米の書上	切紙	1	
BB	106	2	[覚]		8	26	宇右衛門	忠右衛門	堤村上納米・取立て米の書上	切紙	1	
BB	107		覚						与三郎分・上浦村分、戌・亥2カ年の上納未進分の書上	継紙	3	
BB	108		[開畠覚]						ごんけん谷上畠1畝など5ヶ所分、きれつつみの条に「但此畠元禄16年末ノ開キ」と	切紙	1	
BB	109	1	[覚]						堤村未秋加損米覚・伝六納分上ヶ米之覚・田焼書付を綴る	綴	1	
BB	109	2	[覚]						田高書上	切紙	1	断簡カ
BB	109	3	申上覚		11	20	堤村助七	西川清太夫	助七分上納米残り16俵1斗4升6合8勺	切紙	1	
BB	110		[書状]		11	20	赤井直右衛門	□太夫	午夏の川成の徳米について	継紙	1	
BB	111		[徳米・大豆書上]	申	2	朔日	伊右衛門		高20石分	継紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	112	1	田畠過不足之覚		4	15			仁右衛門・利兵衛・五右衛門分	切紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	112	2	[覚]						米不足分の書上カ、合米44俵1斗、「右十八年三わり」とあり	切紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	113		内作之覚	子	5	11			田高の書上、田数合1町9反8畝2分	切紙	1	虫損のため閲覧不可
BB	114	1	堤村上米徳割覚						左三郎以下4名分、合米55俵8升5合4勺	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
BB	114	2	覚						「持丸かしニ遺ス控」とあり、米11俵分、代銀236匁5分	切紙	1	
BB	115	1	〔覚〕	元禄7戊	10	17		西川七郎右衛門	「元禄七年戊ノ秋畠たわし并合かけ徳付仕上ル覚」とあり、上田3畝ほか2ヶ所、合米7斗7升8合5匁5才	継紙	1	
BB	115	2	〔記〕				藤野半〔 〕平井弥三〔 〕		借用証の一部分カ、銀2貫500(文)の返済を約す、裏に藤野又三郎代に借用をはじめ、年々借り添えたことが記される	切紙	1	前欠
BB	115	3	覚	元禄2巳	閏正	13		藤野又三郎	堤村の年貢米大豆納に関すること	継紙	1	
BB	115	4	為御扶持被下候大ツ之事	明暦3酉	正月	26		西川左〇右衛門	大豆6斗3升5合の未進を勘弁カ	切紙	1	
BB	115	5	〔借用証〕					平井弥三郎・藤野又三郎	借用証の奥書部分、書き込みで「戌ニ米六拾俵壺俵ニ付十式匁五分宛ニ博多ニテ渡ス」とあり	切紙	1	前後欠
BB	116	1	清太夫借用銀之覚						江戸へ仕送り銀なども含む、辰の暮より巳の春に借用、合銀554匁4分	切紙	1	
BB	116	2	覚						巳ノ春借用分、合銀368匁3分	切紙	1	
BB	116	3	〔記〕						合120目、3月12日に受取	切紙	1	
BB	117		知行所百生借り銀米之覚						〆銀241匁3分、堤村助七・新作・与三郎・仁兵衛・兵三郎へ口入	継紙	1	
BB	118		覚	申	9	23	〔 〕	上浦村庄や 久右衛門	田2ヶ所分の徳米書上、合1斗9升	切紙	1	
BB	119	1	西川清太夫様分卯御上ヶ米大豆並御札所米徳割写シ	卯	12		助蔵(花押)	三四郎	三四郎・三右衛門・又市ら10名の上ヶ米・上ヶ大豆割当	継紙	1	綴よりはずれた物カ
BB	119	2	〔戻り米之覚綴〕	卯	12		助蔵(花押)	三四郎	川成のため戻り米の書上、3通	綴	1	
BB	120		〔断簡〕						断簡3点を包紙に包む、包紙上書き「・・川成引徳目録壺通 上浦村」、徳米書上など	断簡	3	包紙あり(包紙と断簡は無関係)
BB	121	1	〔 〕物之事	〔 〕	〔 〕	21	下座郡堤村伊右衛門・助七・卯之助	〔 〕七右衛門	堤村のうち30石分の田地の請け合い書物	切紙	1	虫損部分多く詳細不明。虫損のため閲覧不可
BB	121	2	〔 〕物之事	〔 〕	霜月	23	上浦村百性助次郎	〔 〕左太夫	新開の田の年貢納めのついでに書き物カ、上浦村庄屋平蔵の奥書あり	継紙	1	虫損部分多く詳細不明。虫損のため閲覧不可
BB	121	3	〔 〕仕指上ヶ申事		〔 〕	24	堤村 伊右衛門・同平兵衛・〔 〕又三郎(花押)		文中に年貢津出しの項にはら村請人甚左衛門・堤村同 権七(印)あり	継紙	1	虫損部分多く詳細不明。虫損のため閲覧不可
BB	121	4	〔口上覚〕				上浦村〔 〕	西川左太夫	畠たわし田・文右衛門、三四郎兩人分などの年貢赦免を乞う	継紙	1	虫損部分多く詳細不明。虫損のため閲覧不可
BB	121	5	〔断簡〕		〔 〕	11	上浦村 助右衛門	西川左太夫	合力納米の件カ	切紙	1	虫損部分多く詳細不明。虫損のため閲覧不可
BB	121	6	覚	卯	7				与三郎・新作・兵七分の亥年不納・不足の書上、抹消線入り	切紙	1	
BB	121	7	〔覚〕		正月				かや受取の記録、正月4日・12日	切紙	1	断簡
BB	121	8	〔断簡〕						西川左太夫光宣代の田畠帳・物成取立帳などの写しの表紙の一部カ	切紙	1	
BB	121	9	西ノ御割付起し		11	2	上浦村庄や 久右〔 〕	西川七右衛門	米高8斗1升のうち米1斗2升4合	切紙	1	
BB	121	10	〔包紙〕						上書「堤村仁兵衛田地兵七預り分書物」、別に「堤村新作不納米并借米目録」ともあり	一紙	1	包紙のみ
BB	121	11	〔覚〕	卯	11	22			与三郎・新作・兵七の上納米書上、裏にかや納めの書上	一紙	1	綴りよりはずれた物カ

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
BB	121	12	□(伝カ)六片付損米之書付覚						借米の清算、残り26俵2斗8升5合8才に利子を加え、伝六支払い分を引いて19俵1斗2升8才が損米となる	一紙	1	
BB	121	13	[覚]			23	上浦村御百性小衛門(花押)	[西]川左太夫	年貢・上納米の件	一紙	1	虫損部分多く詳細不明。虫損のため閲覧不可
A	1		□(上浦)村御知行割ニ付前書之事	□□(寛カ)七	12	9	上浦村庄や 久右衛門(印)・善大夫(印)ほか9名	西川市左衛門様・飯田治右衛門様・高橋二郎兵衛様・西川七郎兵衛様	庄屋分田地高100石につき10石宛同10人中に割付申す事	切紙	1	上部虫損
A	2		御請相申上候書物之事	元禄10丑	2	28	上浦村庄や 平蔵□	西川清太夫様	高13石余の御年貢など毎年納させ申す事ほか	切紙	1	端裏書「平蔵書物」。下部虫損欠。宛名は仮整理データより補う
A	3		夜須郡上浦村知行高百石物成米大豆相納扣	宝永7庚寅	8		西川七右衛門			長帳	1	虫損あり。挟込文書6点あり
A	4		夜須郡上浦村知行高百石物成米大豆物扣	正徳元卯	7	吉日	西川七右衛門			長帳	1	「下座郡堤村知行高百石物成米大豆相納」(正徳元年卯7月吉日)・「売米大豆博多蔵本山部平助・中村伊兵衛方」(正徳元年卯7月吉日)合
A	5		末永甚右衛門玳米大豆代請取候扣帳	享保2酉	7					長帳	1	
A	6		田畠高六拾石分 享保十二年末米大豆下作帳	享保12末ノ	3	19	田地主 伝六(印)・助七・与三郎(印)・兵七(印)(堤村)	西川清太夫様		長帳	1	
A	7		田畠高三拾石又三郎分下作付	末(近世中期頃)	3	23	つゝ村 伝六	西川清太夫様		長綴	1	
A	8		夜須郡 上浦村・下座郡 堤村 采地高式百石物成米大豆納控籍	享保18癸丑	7	21	西川清太夫(印)(花押)			長帳	1	
A	9		夜須郡 上浦村・下座郡 堤村 采地高式百石物成米大豆納控籍	享保19甲寅	8	5	西川清太夫(印)(花押)			長帳	1	挟込文書2点あり
A	10		夜須郡 上浦村・下座郡 堤村 采地高式百石物成米大豆納控籍	享保20乙卯	5	20	西川清太夫(印)(花押)			長帳	1	挟込文書8点あり
A	11		夜須郡 上浦村・下座郡 堤村 采地高式百石物成米大豆納控籍	元文元丙辰	7	22	西川清太夫(印)(花押)			長帳	1	虫損あり。挟込文書1点あり
B	1		[郡役所記録]	(明治17～19頃)					明治17年度土木費予算・製茶会社之考按ほか	書冊	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	2		郡長事務引受書	明治19	9	13	上座下座夜須郡長 権藤貫一(印)	非職上座下座夜須郡長 山田正修殿	夜須郡四三嶋村ト筑後国御原郡干潟村ニ関スル事件ほか引継事項書上	書綴	1	包紙あり。「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	3	1	記	(明治19頃)					勸業費元利ノ金126円余書上	罫紙	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用。B-3-1～6同折
B	3	2	記	(明治18頃)					予防費元利ノ118円余書上	罫紙	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	3	3	[予算経費書上]	明治16	11		会計科		明治11年度土木経費金94円余ほか	書綴(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	3	4	記	(明治)16	7				予備金□払帳前差引残り高金764円余の内訳書上ほか	書綴(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	3	5	記	(明治)16	7				会計科現貸分金10円ほか書上	罫紙	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	3	6	記	(明治16頃)			神吉定夫(印)	山田郡書記殿	上座郡11番学区却下指令1綴ほか書類送付の事	罫紙	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
B	4		記	(明治前	2	4			学資金受払日計簿ほか13点書上	継紙	1	
B	5		区長以下勤方綱領調所概則	明治6	4		澤県令・塩谷参事・水野権参事・團尚静			書冊 (罫紙)	1	包紙あり。包紙上書「明治九年一月 第十大区事務及書籍器口引謄目録控」。破損のためB-5以下の包紙一括状況は不
B	6		調所附諸帳簿引附目録 第十大区 元調所	明治9	1		戸長 平田藤十郎・後藤伴九郎(印)・古賀嘉一郎・山田正修(印)	区長心得 小山改蔵殿・副戸長 江藤良一殿		書冊 (罫紙)	1	
B	7		器物引附目録 第十大区 元調所	明治9子	1		戸長 平田藤十郎・後藤伴九郎(印)・古賀嘉一郎・山田正修(印)	戸長 小山改蔵殿・副戸長 江藤良一殿		書冊 (罫紙)	1	「民有建物敷地及弁納明細書」(第十大区下座郡・明治9年1月)・「第十大区元調所現金引附目録控」(明治9年1月)合冊
B	8		事務引讓書	明治9	1		第九十一一大区一等戸長 山田正修	福岡県十二等出仕区長心得 小山改蔵殿・第九十一一大区副区長 江藤		書冊 (罫紙)	1	控
B	9		〔嘆願書〕	明治9	9	15		吉村直春殿・江藤良一殿	磯淳・宮崎車之助ほか5名は騒擾の非共謀者につき、寛典の取扱い願ひ	罫紙	1	「福岡県」罫紙使用。案文
B	10		〔届書〕	(明治前期)			少参事原田種忠・少参事磯淳ほか4名		士族卒俸禄御届けの節、名前誤りたるにつき訂正	書綴 (罫紙)	1	「福岡県出張所」罫紙使用。罫紙2枚紙
B	11		〔人名書上〕	(明治9頃)					栗河内にて割腹6名、豊津討死8名ほか	折紙	1	折紙2枚
B	12		〔秋月騷擾覚書〕	(明治9頃)						書綴 (罫紙)	1	「第七大区調所」罫紙使用。包紙あり。包紙上書「山田様 上方 別紙在中」
B	13		町邨分合諮問会筆記						上秋月人民合併を好まざる事ほか	書綴	1	
B	14		夜須郡親睦会云々活版代金受取目録	明治15	11	29	占部巳吉(印)		金24銭につき	罫紙	1	
B	15		〔旧秋月県常務掛書籍等引継目録綴〕	壬申(明治5)	正	19	史生 野中勝良(印)・九等出仕 江藤良一(印)ほか	金井少参事殿・山田大属殿・戸原大属殿		綴	1	記・目録など3点紙綴綴
B	16		明治十四年三月廿九日長崎裁判所福岡市庁糺問掛りヨリ召喚明治元年五月廿三日旧井直理被殺事件尋問ニ付始末書控	明治14	3	31	筑前国夜須郡弥永邨士族上座下座夜須郡郡書記 神葬祭 山田正修印	長崎県福岡支庁糺問掛り判事補鷹取琢磨殿		書綴 (罫紙)	1	日記(同年5月23日より6月1日)1冊付
B	17		治水事績ニ付上書	明治8	1	10	十大大区長 山田正修	福岡県渡辺清殿	第十大区九小区副戸長松岡九一郎の治水事績書上	書綴 (罫紙)	1	
B	18		第十大区元調所現金引付目録	明治9	2	4	戸長 平田藤十郎・同 後藤伴九郎(印)・同 古賀嘉一郎・同 山田正修	福岡県十二等出仕区長心得 小山改蔵殿・副戸長 江藤良一殿		書冊 (罫紙)	1	控。「第十大区元調所現金引附目録(明治9年丙子1月)」合
B	19		〔土地面積書上〕	(明治前期)					民有地・官有地総計19万4593町余につき	書綴 (罫紙)	1	
B	20		逋附録	(明治16～19)			山田		通信日・宛先書上	書冊	1	
B	21		〔算用書上〕	(明治中					23年の補助4300円、校長給ほか	罫紙	1	
B	22		〔算用書上〕	(明治期)					那珂1300円ほか	罫紙	1	
B	23		備忘録	明治14	1		山田		甘木駅中県道修繕費草按・石橋郡書記より引継事項ほか	書冊 (罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	24		備忘録	明治16	7		山田		旧郡長より事務引継の事ほか	書冊 (罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	25		計算表 第二	明治5壬申	3月改		山田用署		講金ほか、同8年12月まで	書冊 (罫紙)	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
B	26		為換蚕糸製法等心得	明治13	6		上座下座夜須郡 共同蚕業会社			紙	1	印刷
B	27		〔共同蚕業会社関係綴〕	(明治21頃)					共同蚕業会社細則認可伺・貸借対照表ほか、明治23年まで	書綴(罫紙)	1	
B	28		士族授産一件	明治17	1				士族授産ニ付伺通知ほか	罫紙	1	罫紙2枚。綴紐欠か
B	29		備忘録 第二	明治17	7		山田			書冊(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	30		〔 〕輛次郎君 祭祀料募金帳	(明治前期)					未記入	書冊(罫紙)	1	表紙に「夜須郡 第参拾貳号」と朱書あり
B	31		〔包紙〕	(明治前期)						包紙	1	包紙上書「郡長代理書類」
B	32		要書綴込	明治16	12				16年度郡役所并戸長役場経費各費用差引書・日誌ほか、明治18年7月まで	書冊(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	33		〔郡政書類綴〕	明治18	8頃				山田石洗堰修繕工事関係書類、18年8月出福記事ほか、明治19年5月頃まで	書綴(罫紙)	1	綴紐切れ。B-32と元は同一史料か。「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	34		明治十七年七月ヨ十二月迄役所経費差引書	(明治17)					俸給・庁費ほかにつき	罫紙	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	35		〔証印税額表〕	(明治16)					売買書換巻数・証印税額ほか書上、明治12年度より同16年度分まで	罫紙	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用。表雛形3枚同折
B	36		〔戸長分画改正関係綴〕	(明治17)					当衙事務整頓案、戸長新任の節演述の概目ほか	書綴(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用。綴紐切れ
B	37		〔熊本鎮台演習関係綴〕	(明治前期)					演習日程表ほか	書綴(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
B	38		〔日誌〕	(明治前期)					士族授産につき県令宅にて内諭ほか、1月29日より3月20日まで	書綴(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用。綴紐切れ
B	39		〔日誌〕	(明治前期)					築堰関係記事、8月18日・19日分ほか	書綴(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用。綴紐切れ。前欠
B	40		〔予算関係綴〕	(明治23)					明治23年度地方税支出追加予算ほか	書綴	1	印刷。綴紐切れ
B	41		乙号 明治廿四年度地方税収支予算	(明治24)			福岡県		地方税支出予算説明ほか	書冊	1	印刷
B	42		明治二十三年度地方税収支追加予算議	(明治23)			山田			書冊	1	綴紐切れ
B	43		明治二十五年養蚕日記	明治25						書綴	1	虫損あり
B	44		明治二十四年養蚕日誌	明治24						罫紙	1	1枚のみ。綴紐欠・後欠
B	45		明治十四年春蚕明細表	明治14	4		山田正修		温度・天気・桑目形ほか書上、6月7日まで	書綴	1	
C	1	1-1	金銀其他請取帳	(明治)9	5	7	山田			小横帳	1	C-1-1-1、2同折。C-1-1-1～C-1-22包紙・紙縫一括。包紙付紙「格別要用ナラサル書類」
C	1	1-2	〔斤数書上帳〕	(明治9～12頃)					合4万545斤につき	長帳	1	「福岡県第七大区五小区印」の朱印あり
C	1	2-1	覚	(明治)11	9	2	米屋 正右衛門	弥永村 森左太夫様	米23俵余代金31円余相渡すにつき引合願ひ	切紙	1	C-1-2-1、2同折
C	1	2-1	〔書上〕	(明治9～12頃)					みかん・するめほか書上	継紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
C	1	3	第十二卯年卯十四巳年迄三ヶ年之間夜須郡栗田村に寄留中留守番相談ニ付受持節約定書	(明治12頃)					神棚御供灯明・御櫛水替えの事ほか	切紙	1	紙背文書〔土地代価書上〕。C-1-3近くに紐1点あり
C	1	4	記	(明治12)	12	28	森左太夫(印)	内田義三郎殿	金200円の内返納分差引書上	切紙	1	
C	1	5-1	〔金高書上〕	(明治9～12頃)					金115円利金ほか書上	切紙	1	C-1-5-1～14封筒一括
C	1	5-2	〔金高書上〕	(明治9～12頃)					借入金100円余につき算用書上	切紙	1	吉田万之助宛高浦晴海書簡包紙の裏使
C	1	5-3	森左太夫(印)	(明治9～12頃)	7	14	森左太夫(印)	廣田武助殿・受人 茂三郎殿	元金10円につき利金・手数料書上	切紙	1	
C	1	5-4-1	請取	丑(明治10)	2	28	辻 甘木屋店(印)	森佐太夫様	米10俵につき	切紙	1	C-1-5-4-1、2同折
C	1	5-4-2	請取	(明治9～12頃)	3	18	甘木屋店(印)	森佐太夫様	米2俵につき	継紙	1	
C	1	5-5	記	(明治9～12頃)	2		森左太夫	内田義三郎殿	金12円余につき受取高・利金ほか差引書上	切紙	1	
C	1	5-6	受取	(明治9～12頃)	2	10	池田茂三郎(印)・石川喜次郎	森左太夫様	金12円余池田茂三郎より算用致す事ほか	切紙	1	
C	1	5-7	受取	旧丑(明治10)	正	27	池田茂三郎(印)	森左太夫様	金70円受取	切紙	1	
C	1	5-8	〔筑前国略図〕	(明治9～12頃)					浦名ほか書上	切紙	1	
C	1	5-9	〔買米高書上〕	(明治10)	(冬)				現米10俵ほか三原より池田へ買米高書上	切紙	1	
C	1	5-10	〔金高書上〕	(明治9～12頃)					証書引替金60円預りほか	切紙	1	
C	1	5-	受取	(明治)11	7		井上一壑(花押)	森左太夫殿	10年8月元金50円の利金10円受取	切紙	1	
C	1	5-12	〔受取綴〕	(明治9～12頃)	7	19	井上一壑(印)	森左太夫殿	米2俵受取ほか、9月12日まで	綴	1	受取4通紙縫綴
C	1	5-13	記	(明治9～12頃)	旧8	21	池田屋 茂三郎(印)	森左太夫殿	米8俵代金13円余此者へ御渡し願ひ	切紙	1	
C	1	5-14	池田茂三郎酒造入用借入金に我カ名ニテ借用亦弁済受人ニ相互廉々扣	(明治9～12頃)						長綴(野紙)	1	
C	1	6-1	記	子(明治9)	7	17	井水孫四郎	森様	石炭4俵代20銭受取	切紙	1	C-1-6-1、2同折
C	1	6-2	石炭通	明治11	5		弥永村 森左太夫			小横帳	1	
C	1	7	記	(明治12)			佐藤林右衛門		元金197円余につき利金ほか書上	折紙	1	
C	1	8-1	〔金銭差引書上〕	(明治9～12頃)					幸右衛門分ほか代金58円余につき	切紙	1	秋月橋口梅寿軒命蘇丸効能書の裏を使用。C-1-8-1～3紙縫
C	1	8-2	〔金銭差引書上〕	(明治9～12頃)					森ほか代金102円余につき	継紙	1	
C	1	8-3	預り	明治11	8	23	森左太夫(印)	原田孫太夫殿	金64円余預り、金高・捺印抹消線あり	切紙	1	
C	1	9-1	〔人名書上〕	(明治10)					三木五六郎100石ほか	切紙	1	C-1-9-1～5紙縫一
C	1	9-2	〔書付〕	明治10	3	16	福岡県		士族吉田作十郎長女ますゑへ家督申し付の事、ますゑ満15才まで士族森左太夫後見の旨聞届けの事	切紙	1	
C	1	9-3	〔覚書〕	明治11	10	18			森左太夫裁判所出庁につき通達写ほか	折紙	1	C-1-9-3、4同折
C	1	9-4	〔人名書上〕	(明治9～12頃)					池田清太郎1090石ほか	折紙	1	
C	1	9-5	死去御届	明治11	10	15	第七大区三小区下秋月村百五拾貳番屋敷居住士族 吉田ますゑ	福岡県令渡辺清殿	祖父吉田有無死去につき御届、奥書あり(吉田ますゑ→第七大区三小区百福戸長御中)	切紙	1	
C	1	10	受取	(明治)11	6	11	寺崎貞右衛門(印)	森左太夫殿	瓦代金4円受取	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
C	1	11	記	(明治9～12頃)	6	15	貞右衛門(印)	森氏様	平94枚ほか与右衛門殿渡し	切紙	1	
C	1	12	記	(明治9～12頃)	旧5	15	久光 貞右衛門	弥永新三郎殿	丸瓦160枚書上	切紙	1	
C	1	13	送り	(明治9～12頃)	6	15	久光村 貞右衛門	森左太夫様	使与右衛門殿長巴25本ほか書上	切紙	1	
C	1	14	記	(明治9～12頃)			貞右衛門(印)	森氏様	品物150枚直作殿渡し	切紙	1	
C	1	15	記	(明治9～12頃)			貞右衛門(印)	森氏様	平瓦36枚ほか書上	切紙	1	
C	1	16	記	(明治9～12頃)	旧5	15	阿み陀峯 貞左(ママ)衛門(印)	森左太夫様	金4円余此者へ御貸渡し願い	切紙	1	
C	1	17	記	(明治9～12頃)	旧5	10	瓦屋 貞右衛門(印)	弥永 森氏様	松枝代75銭此人へ御渡し願い	切紙	1	
C	1	18	御瓦通長	明治11	旧正	25日ヨリ	寺崎与一右衛門(印)	弥永 森氏様	同6月まで	小横帳	1	
C	1	19-1	受取	〓(明治9～12頃)	4	26	吉岡平五郎(印)	森左太夫様	金10円受取	切紙	1	C-1-19-1～33紙縫一括
C	1	19-2	記	(明治9～12頃)			茂三郎	森左太夫様	勘七殿分米1俵ほか代金19円余書上	継紙	1	
C	1	19-3	〔酒代書上〕	(明治9～12頃)	4		(印・「栗田村池田酒場」)		半三に70銭ほか代金書上	切紙	1	
C	1	19-4	〔白米駄賃書上〕	(卯・明治12)			作口車や 山本惣左衛門(拇印)		米18俵駄賃72銭ほか受取	折紙	1	
C	1	19-	記	卯(明治	8	8	桶工 川上幸右衛門	池田屋茂三郎様	作料として金1円借用	折紙	1	
C	1	19-6	記	(明治9～12頃)	旧8	10	時津伊平	くり田酒屋 池田茂三郎様	竹7寸ほかにつき手付金60銭受取	罫紙	1	
C	1	19-7	記	(明治9～12頃)	5	28	合屋支店(印)	森御氏様	トタン板1枚ほか代金1円余受取	罫紙	1	
C	1	19-8	記	(明治9～12頃)	8	15	茂三郎(拇印)	森佐太夫様	酒粕算用のため金1円余借用	切紙	1	
C	1	19-	記	卯(明治	8	20	高瀬市郎平・多田吉三郎	森佐太夫様	米50俵代金123円余受取	切紙	1	
C	1	19-10	〔金銭書上〕	(明治9～12頃)					金15円につき手数料ほか差引書上	切紙	1	
C	1	19-11	記	(明治9～12頃)	4	15	久光新町 宰府屋店	栗田村 池田茂三郎様	1円余受取	切紙	1	
C	1	19-12	記	(明治9～12頃)	旧5	22	□□□や 茂四郎	栗田 茂三郎様	印付傘3本代金74銭受取	切紙	1	
C	1	19-13	記	(明治9～12頃)	2	18	藤井佐四郎(印)	池田茂三郎様	取換分米10俵請取	切紙	1	
C	1	19-14	〔酒造覚書〕	(明治9～12頃)					蔵中の規則、酒造帳簿名ほか書上	罫紙	1	
C	1	19-15	受取	(明治9～12頃)	旧3	10	嘉平(拇印)	栗田 池田茂三郎様	金13円余受取	罫紙	1	
C	1	19-16	記	卯(明治12)	旧3	2	宰府出店	栗田 次平様	6歩板3坪余ほか代金1円余受取	切紙	1	
C	1	19-17	〔書簡〕	(明治9～12頃)	3	8	崎 かへ	池田茂三郎様	代金14銭此者へ御渡し願い	切紙	1	
C	1	19-18	〔金銭書上〕	(明治9～12頃)					春地藏講銀10円貸付ほか書上	折紙	1	裏に「福岡県下 ねつさまし 人参麝香丸 久留米 製薬所」

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
C	1	19-19	預り証券	明治12	6	14	池田茂三郎	弥永村 森佐太夫様	金6円預り	切紙	1	
C	1	19-20	〔金銭書上〕	(明治9～12頃)					林右衛門貸30銭ほか	切紙	1	
C	1	19-21	雑懸り内	(明治9～12頃)					徳右衛門分ほか代金11円余書上	切紙	1	
C	1	19-22	覚	第12(明治)	8	20	森左太夫(印)	石川猪吉	借入金21円書上	切紙	1	
C	1	19-23	記	(明治9～12頃)	10	23	桑野藤一	森左太夫様	金11円余書上	罫紙	1	
C	1	19-24	〔代銭書上〕	(明治9～12頃)	旧9	18	精一郎	森様	十口売並5寸100本代金13銭余につき差引不足書上	切紙	1	
C	1	19-25	記	卯(明治12)	旧7		金物屋 甚兵衛	栗田村 森佐太夫様	6部板1坪分3寸ほか代金2円余につき差引不足書上	継紙	1	
C	1	19-26	記	(明治9～12頃)	3	22	金物屋 甚兵衛	西川御氏様	8部板1坪代金38銭につき請取不足書上	継紙	1	
C	1	19-27	記	(明治9～12頃)	旧5	12	金物屋 甚兵衛	西川御氏様	貫6丁代金45銭につき請取不足書上	切紙	1	
C	1	19-28-	記	第12(明治)	6	12	池田茂三郎	井口清右衛門殿・時津久次郎殿	大工5人作料ほか代金2円余につき差引残金差上	継紙	1	C-1-19-28-1、2同折
C	1	19-28-	〔代銭書上〕	(明治12)	4	22	弥永 清右衛門	くり田 森様	大工作料ほか代金2円余書上	切紙	1	
C	1	19-29	記	(明治9～12頃)	5	22	八百屋 支店(印・「筑前甘木・「一・マス」・合屋」)	弥永 森左太夫様	トタン板1貫550目代金1円余につき差引不足書上	罫紙	1	
C	1	19-30	〔領収書等綴〕	(明治9～12頃)			谷屋店ほか	上様ほか	障子からす代金3銭書上ほか	綴	1	記・受取など5通紙綴
C	1	19-31	記	(明治9～12頃)	5	11	塩屋 市平	上	かつを1本ほか代金1円余書上	切紙	1	
C	1	19-32	覚	(明治9～12頃)	3	23	うをや 新左衛門	西川御氏	椎茸2合余ほか代金54銭受取	切紙	1	
C	1	19-33	請取	(明治9～12頃)	4	5	精一郎	森様	121斤代金3円余請取	継紙	1	
C	1	20-1	記	明治12	旧9	12	池田茂三郎(拇印)	森佐太夫様	金1円受取及び此者へ貸渡し願ひ	切紙	1	C-1-20-1～38紙綴一括
C	1	20-2	借用証書	明治10	12	13	第七大区一小区弥永村 森佐太夫(印)	遠藤次郎右衛門殿	米250俵借用	書綴(罫紙)	1	
C	1	20-3	〔封筒〕	(明治10～12頃)			石井真忠	森佐太夫様		封筒	1	
C	1	20-4	記	(明治10～12頃)	7	22	筑紫一郎	森佐太夫殿	金7円余請取	切紙	1	
C	1	20-5	〔書簡〕	(明治10～12頃)			井上	森様	明日薬取の節御届けの事ほか	切紙	1	
C	1	20-6	記	(明治10～12頃)					竜腦懸目5分ほか書上	切紙	1	
C	1	20-7	〔書簡〕	(明治10～12頃)	7	11	田中利兵衛	森左太夫様	金40円ほか当春借入金の子などについて	切紙	1	
C	1	20-8	〔書簡〕	(明治10～12頃)	旧6	4	森左太夫	傘や 藤兵衛殿	昨9年上納金返納遅延につき引当の田地引揚げ申す事	継紙	1	未開封
C	1	20-9	〔書簡〕	(明治10～12頃)	7	20	森左太夫	緒方先生	別紙返却願ひほか	継紙	1	前欠
C	1	20-10	〔書簡〕	(明治10～12頃)					山田家患者快方に向かいし事	切紙	1	後欠

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
C	1	20-11	〔人別金高書上〕	(明治10～12頃)					水谷克己4月納分金2円余ほか	長綴	1	
C	1	20-12	〔金銭書上〕	(明治10～12頃)					金8円余書上	罫紙	1	
C	1	20-13	覚	(明治10～12頃)			可松	にしかわさま	酒肴代ほか書上	切紙	1	
C	1	20-14	〔金銭書上〕	(明治10～12頃)					「八十円」とあり	切紙	1	
C	1	20-15	〔板数書上〕	(明治10～12頃)					六歩板2坪半ほか	折紙	1	
C	1	20-16	〔牛壳渡証文〕	丑 (明治10)	旧3	3	筑前志摩郡小田村木原 高橋藤八(印)	夜須郡三ヶ山村 上野儀 三郎殿	牛1疋代金22円にて売渡	切紙	1	
C	1	20-17	借用証券	(明治10頃)					米250俵借用につき	継紙	1	案文
C	1	20-18	〔田畝数書上〕	(明治10～12頃)					字柿木田ほか、6反余書上	切紙	1	
C	1	20-19	〔書簡〕	(明治10～12頃)	5	19	一壺	〓口様(左太夫)	津寺死去の件について	継紙	1	
C	1	20-20	〔書簡〕	(明治10～12頃)	5	19	一壺	左太夫様	金80円借用の件について	継紙	1	
C	1	20-21	〔反故〕	(明治10～12頃)						継紙	1	文字記載なし
C	1	20-22	口上	(明治10～12頃)	6	12	金井安得	森左太夫様	米3俵御調出来との事につき今日受取人 差出の事、米値段につき伺い	継紙	1	
C	1	20-23	記	(明治)10	6	27	渡部六太夫(印)・渡部半 蔵	森左大夫殿	金9円余請取	切紙	1	
C	1	20-24	〔品代書上〕	(明治10～12頃)					上酒2升代金16銭余ほか書上	切紙	1	
C	1	20-25	〔書簡〕	(明治10～12頃)	6	27	一壺	左太夫様	金子入用の有無につき伺い	継紙	1	
C	1	20-26	〔書簡〕	(明治10～12頃)	6	27	真忠	左太夫様	利金3円受取の事、過日申し上げし金員は 20円の事	切紙	1	
C	1	20-27	〔書簡〕	(明治10～12頃)	旧5	17			御掛合の同姓繁柳講座の件は委細承知 の事	切紙	1	
C	1	20-28	〔包紙〕	(明治10～12頃)						包紙	1	包紙上書「森左太夫 様 箕浦春海 内要 用御答」
C	1	20-29	記	(明治10～12頃)	6	20	森左太夫(印)	前田卯七殿・受人 時津 久次郎殿	元10円の6ヶ月利金ほか1円余貸渡し	継紙	1	
C	1	20-30	〔書簡〕	(明治10～12頃)	6	27	一壺	左太夫様	昇組の方取調べの事、島村殿室も問合せ に婦人差立てし事ほか	継紙	1	追書1通同折(土居 おすう殿相談の件)
C	1	20-31	〔書簡〕	(明治10～12頃)	7	14	司生拝	左太夫様	正修君御不快の儀につき見舞い	切紙	1	
C	1	20-32	口上	(明治10～12頃)	旧6	6	一壺	左太夫様	虎空坂の嶋村おそのにつき相談の件ほか	継紙	1	
C	1	20-33	記	明治10	2	13	秋月 倉地栄三郎	森様	金11円余差上	切紙	1	
C	1	20-34	〔斤数書上〕	(明治10～12頃)					大いも13斤余ほか書上	切紙	1	
C	1	20-35	〔手習い書上〕	(明治10～12頃)					「いろは・・・」「海宇智宇陀城・・・」ほか	切紙	1	後欠

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
C	1	20-36	〔書簡〕	(明治10～12頃)	5	28	安得(印)	左太夫様	米6俵代8円差上の事	罫紙	1	
C	1	20-37	借用証券	(明治10～12頃)					米250俵借用につき	切紙	1	写
C	1	20-38	〔書簡〕	(明治10～12頃)	5	7	一壺	左太夫様	新町講につき伺いほか	切紙	1	
C	1	21	第七五五号 酒類行商鑑札	明治12	7	21	福岡県筑前国夜須郡栗田村 池田茂三郎			木札	1	
C	1	22	第七五六号 酒類行商鑑札	明治12	7	21	福岡県筑前国夜須郡栗田村 池田茂三郎			木札	1	
C	1	23	〔人名書上〕	(明治10～12頃)					宮田伊三右衛門ほか17名書上	折紙	1	前欠
C	2	1	〔包紙〕	(明治11頃)						包紙	1	包紙上書「佐藤林右衛門講帳入」。帯紙あり。帯紙上書「林右衛門講」。C-2-1～5封筒一括。封筒上書「弥永講帳面入」。封筒付紙「井上様行」
C	2	2	講掛金請取帳	明治11	8		森左太夫(印)	時津久次郎殿・時津岡四郎殿・竹中又七殿		小横帳	1	
C	2	3	〔手取金受取綴〕	(明治11)					佐藤林右衛門ほかにつき	綴	1	切紙9枚紙縫綴
C	2	4	〔手取金受取綴〕	(明治11)					全手取金240円につき	綴	1	切紙9枚紙縫綴
C	2	5	備講県金取立並無羅離取当帳	明治11	8	4	講連中			長帳	1	
C	3	1-1	〔領収証綴〕	明治26	3		大三輪村収入役 岩瀬茂一郎(印)ほか	夜須郡大三輪村 山田正修ほか	明治27年度2期村税戸別割56銭領収ほか。明治27年7月5日まで	綴	1	切紙84枚紙縫綴。C-3-1-1～4封筒一括。封筒上書「宮崎伊藤両家納物一切」。C-3-1-1～C-3-24紐一
C	3	1-2	記	(明治)26	旧12	14	畑井善次郎(印)	山田正修殿	原井ノ前水通し敷米年々上納分米8升余相渡すべき事	罫紙	1	
C	3	1-3	〔金銭書上〕	(明治26					金9円余につき差引書上	切紙	1	
C	3	1-4	〔金銭差引帳〕	(明治26					宮崎分請金32銭余ほかにつき	小横帳	1	
C	3	2	日本 第千二百七十号	明治25	12	19				新聞	1	3・4頁
C	3	3	預り証書	明治18	4	28	弥永村 山田正修(印)・全村 証人 時津久次郎	依井村 山本久次郎殿	弥永村1226番地買入代金渡残金24円余預り	罫紙	1	
C	3	4	借用証文	明治22	3		夜須郡弥永村 借用主 山田正修(印)・全郡全村受人 時津久次郎(印)	久野安業(印)	弥永村1226番字石原町田2反余ほか1筆抵当にて金90円借用	書綴(罫紙)	1	捺印部分など抹消線あり
C	3	5	〔金銭算用書上〕	(明治13)	(12)				田辺勘七元金36円につきほか	横綴(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用。紙背文書〔松茸請負証文案文〕
C	3	6	藤田常七資本金同断・戸原楨国金預明細牒	明治7甲戌	5	28	東京芝三田小山町黒田 従五位殿邸内 正修		明治15年まで	小横帳	1	折紙1枚挟込あり(白石講金ほかにつき)
C	3	7	明治十三年二月仕組立て約メ帳	明治13	2				貸方合せて金254円余ほか	横綴	1	
C	3	8	〔金銭算用書上〕	明治16	冬				仁右衛門元金35円につき利金書上ほか、明治25年旧冬まで	長綴	1	
C	3	9	〔金銭算用書上〕	(明治16)					仁右衛門元金35円につき利金書上ほか	長綴	1	
C	3	10	〔元利算用書上〕	(明治15)					元利金31円余につき	罫紙	1	「不参之村々左之如シ 黒川村 鼓村」と墨書あり
C	3	11	三月計算	(明治)15	3				又七ほか元金〆67円余につき	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
C	3	12	明治七年中出納計算	明治7					給料・学区取締給料ほか総計金185円余につき	切紙	1	
C	3	13	〔書簡〕	(明治前			時津	山田様	借入金返済猶予願ひほか	継紙	1	
C	3	14	〔書簡〕	(明治前期)	11	21			栗田村質金の件につき御配慮の御礼、利金受取の事ほか	継紙	1	前欠
C	3	15	〔受取書ほか綴〕	(明治21			山田ほか	井上様ほか	元利金81円余書上ほか、明治22年まで	綴	1	記・請取など14通綴
C	3	16	諸備金出納簿	明治14	1		正修			長帳	1	
C	3	17	借用証文	明治18	4	28	夜須郡弥永村 山田正修(印)	久野安業殿	弥永村字井手口田5畝余ほか4筆抵当にて金60円借用	書綴(罫紙)	1	捺印部分など抹消線あり
C	3	18	証券	明治12	3	17	山田正修(印)	藤田彦七殿	金50円預り	継紙	1	
C	3	19	〔証券綴〕	明治12	1	5	白石真忠(印)・森左大夫(印)ほか	山田正修殿	資本金として金15円入金につき預りほか、明治12年11月27日まで	綴	1	証券2通・仮証券3通綴。捺印部分など抹消線あり
C	3	20	証書	明治13	2	1	夜須郡弥永村 山田正修(印)	講柱 高橋訥平(印)	弥永村字湯ノ口耕地6畝余ほか1筆抵当にて金27円余借用、奥書あり(戸長佐藤八郎(印))	書綴(罫紙)	1	捺印部分など抹消線あり
C	3	21	明治九年五月弥永家屋営繕入費着手ヨリ引移マテノ惣計	(明治9頃)					用品代価ほか金230円余書上	書綴(罫紙)	1	
C	3	22	金子借用証券	明治13	5	11	借主 木原勝右衛門(印)・弁償人 木原勝右	山田正修殿	弥永村字十五才田3畝抵当にて金3円借用	書綴(罫紙)	1	「皆済返戻分」と後筆あり
C	3	23	講敷証券	明治13	4	8	取替主 弥永村 山田正修(印)・時津彦四郎(印)	土井勝彦殿・時津久次郎殿	時津久次郎仕立講拙者取当てとして、弥永村字古寺宅地7畝余ほか2筆抵当にて金115円受取	書綴(罫紙)	1	
C	3	24	年々諸費概計簿	明治9			山田用		明治8年から同10年分につき	書冊(罫紙)	1	
C	4	1	記	(明治9～12頃)	10	31	畑井善四郎(印)	森左太夫殿	大神社営繕寄附金5円余受取願ひ	切紙	1	C-4-1～53紙綴一括
C	4	2	記	(明治9～12頃)	10	14	第壱小区役場(印)	森左太夫殿	甘水村分大神社営繕費割賦分金1円余送付	継紙	1	
C	4	3-1	〔品代書上〕	(明治11頃)					れんこん代6銭ほか書上	切紙	1	C-4-3-1～26紙綴一括
C	4	3-2	御社内掃除夫積	(明治11					神輿堂迄樹木枝下しなど14人ほか書上	折紙	1	
C	4	3-3	夜須郡御社営繕虎屋入々用諸品受取帳	(明治)第	5					長帳	1	
C	4	3-4	覚	(明治11頃)					神殿戸詰1人など、60人代作料18円書上ほか	折紙	1	
C	4	3-5	風倒木御払下払	(明治11頃)					杉木5本払下げ願ひ	切紙	1	紙背文書「預り」(金10円預り、森左太夫→山本清右衛門殿)
C	4	3-6	記	(明治11	旧5	17	貞右衛門(印)	森氏様	とりふすま1本孫平殿へ渡しほか	切紙	1	
C	4	3-7	〔書簡〕	(明治)11	7	2	土生純一郎(印)	森左大夫殿	大賀社修繕費明細表送附願ひ	罫紙	1	
C	4	3-8	記	(明治11	5	13	上秋月村 森太郎次	弥永村 森様	足5寸290本ほか、17包書上	切紙	1	
C	4	3-9	記	(明治11	5	13	森太郎次	森様	足5寸釘290本ほか代金3円余書上	切紙	1	
C	4	3-	記	(明治11	5	16	夫婦石 原田金助(印)	森佐大夫殿	金17円請取	切紙	1	
C	4	3-	大七大区壱小区弥永村郷社神輿修繕見込書	(明治)第11	5		第七大区一小区弥永村 営繕懸り 森左太夫	土生純一郎殿・一二三小区 議員御中	郷社神輿修繕につき御評議願ひ	継紙	1	
C	4	3-	記	(明治11	5	23	森太郎次	郷社営繕懸 森左太夫様	足5寸釘150本ほか代金2円余書上	切紙	1	
C	4	3-13	証文	(明治)第11	5	27	森左太夫(印)	岡部正右衛門殿	神社営繕入用につき金30円借用の事	切紙	1	捺印部分など抹消線あり
C	4	3-	記	(明治11	4	20	森左太夫	女男石 金助殿	土台5寸角2本ほか至急用意願ひ	継紙	1	
C	4	3-	〔金銭書上〕	(明治11					93円余書上	切紙	1	前後欠
C	4	3-	〔品代書上〕	(明治11					並3寸釘2600ほか代金166円余書上	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
C	4	3-17	第七大区夜須郡郷社営繕願	(明治11頃)			祠	第一小区・第二一・第三一 扱所御中	第七大区郷社近年破損に及び、明治7年大風にて大破致すにつき	切紙	1	案文
C	4	3-	記	(明治11			森太郎次	御社懸り御中	郷社入用3寸釘2500本代金1円余書上	切紙	1	
C	4	3-	記	(明治11	6	13	柏屋 宗七	上	2部板金11枚代金55銭受取	切紙	1	
C	4	3-	〔金銭書上〕	(明治11					現在金12円余ほか書上	継紙	1	
C	4	3-	記	(明治11	6	7	藤井 喜三郎(印)	森左太夫様	金38円余受取	切紙	1	
C	4	3-22	〔通達〕	(明治)11	6	7	福岡県		杉転木5本入札払下げにつき、奥書あり(第一小区扱所(印)→弥永邸中)	罫紙	1	
C	4	3-	〔書簡〕	(明治11	6	26	森佐太夫	嶺町 藤井[]	1銭2朱円札と引替願いほか	継紙	1	
C	4	3-	記	(明治11	5	18	甘木 勘市	上	書手間代ほか代金1円余につき差引書上	継紙	1	
C	4	3-	記	(明治11					四歩板7坪ほか代金24円余書上	折紙	1	
C	4	3-	追註文	(明治11					四歩板1坪ほか代金52円余書上	折紙	1	
C	4	4	〔神社営繕関係綴〕	(明治9～12頃)					於保奈年智神社営繕ニ付諸職人積金明細帳・第七大区夜須郡郷社営繕費明細	綴	1	
C	4	5	〔入札ほか綴〕	(明治9～12頃)			森左太夫ほか		大神社古戸1枚ほかにつき	綴	1	「入札」31通・「余り材木等品付」1通綴
C	4	6	夜須郡郷社営繕ニ付職人日雇扣帳	明治11寅	5	吉日	宍区弥永村 森左太夫・営繕懸 畑井善治郎			長綴	1	
C	4	7	記	(明治9～12頃)			矢の惣右衛門(牛木村組長)	佐藤八郎殿(保長)	弥永大神社入費金4円余差出の事	切紙	1	
C	4	8	記	(明治9～12頃)	11	25	依井村 早瀬常雄・山本久治郎	森左太夫殿	金11円余営繕費として差出の事	罫紙	1	
C	4	9	追々金子請取通	明治11寅	9		岡部正右衛門(印)			小横帳	1	
C	4	10	孫批懸出シ之儀再願	明治11	7	24	第七大区老小区野町村 鎌田喜一郎(印)	福岡県令渡邊清殿	風雨の節人民難渋につき孫批掛出し御免願い	罫紙	1	
C	4	11	〔書付〕	(明治9～12頃)	10	5	檜原村伍十長 原田采雄	弥永村 森左太夫殿	大神社寄附金46戸主分金3円余上納の事	切紙	1	
C	4	12	〔品代書付〕	(明治9～12頃)					6歩板4坪代金ほか書上	切紙	1	
C	4	13	記	(明治)11	10	4	井口久七郎	森左太夫殿	弥永大神社営繕費寄附金馬田村分金11円余差上	罫紙	1	
C	4	14	〔書付〕	(明治)11	11	4	佐藤八郎(印)	森左太夫殿・畑井善四郎殿	郷社営繕費牛木村分別紙金員の通り差上の事	継紙	1	
C	4	15	〔書付〕	(明治9～12頃)			花井甚十郎	森佐太夫殿	郷社営繕費集金につき金7円差上	罫紙	1	
C	4	16	〔書付〕	(明治9～12頃)			花井甚十郎	森左太夫殿	持丸村郷社営繕費5円余差上	切紙	1	
C	4	17	〔代銭書上〕	(明治9～12頃)					嘉助13人5歩代金3円余ほか人夫代金書上	切紙	1	
C	4	18	記	(明治9～12頃)	10	5	隈江村伍十長 芳野弥平	弥永村 森左太夫殿	大神社営繕費戸数50戸分金3円余差上	切紙	1	
C	4	19	〔金銭差引帳〕	(明治9～12頃)					瓦や貞右衛門分ほか	長綴	1	
C	4	20	記	(明治)11	10	13	鎌田(印)	森左太夫殿	大賀社営繕費当村寄附金7円余上納	罫紙	1	
C	4	21	〔代銭書上〕	(明治9～12頃)					左官嘉助渡不足金23円余ほか書上	折紙	1	帳面綴跡あり
C	4	22	〔包紙〕	(明治9～12頃)						包紙	1	包紙上書「郷社営繕費 甘木本所 金四円六拾銭入 外二六
C	4	23	〔用状〕	(明治9～12頃)			保長 藤田源吾(印)	高原町伍長 藤井武助殿	学校寸志金取立につき依頼	罫紙	1	「甘木扱所」罫紙使用
C	4	24	記	牛(明治	10	25	左官 嘉助	御年番様	平瓦250枚ほか代金69円余書上	継紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
C	4	25	〔金銭請払帳〕	(明治9～12頃)					赤土取寄駄賃1円余ほか書上	長綴	1	
C	4	26	〔金銭書上〕	(明治9～12頃)					郷社作事入費ほか	折紙	1	破損あり
C	4	27	〔金銭請払帳〕	(明治9～12頃)					余材本瓦古瓦等入札払代金4円余ほか営繕費関係書上	長綴	1	破損あり
C	4	28-1	田畑落札	明治12			池田氏			長帳	1	C-4-28-1～7袋一括。袋上書「茂三郎酒造中諸口受取」
C	4	28-2	記	(明治9～12頃)	4	11	精一郎	池田茂三郎様	油代ほか代金7円余につき請取不足分書上	長綴	1	
C	4	28-3	〔代銭書上〕	(明治9～12頃)					共同社返し13円余ほか書上	折紙	1	裏に「福岡県下 ねつさまし 人参麝香丸 久留米 製薬所」
C	4	28-4	〔請取書〕	(明治9～12頃)	10	21	大塚村 武井清二郎		金45銭請取	切紙	1	
C	4	28-5	〔書簡〕	(明治9～12頃)	8	18	森左太夫	石川治吉殿	茂三郎半金持参の件ほか	切紙	1	
C	4	28-6	請取証	(明治9～12頃)	旧9	4	まつ井 多田七兵衛(印)	森左太夫様	横円五円札30枚ほか金272円余請取	切紙	1	
C	4	28-7	〔金銭書上帳〕	(明治9～12頃)					久光又蔵1円余ほか書上	長綴	1	
C	4	29	記	明治12	7	17	(池田屋茂三郎)		代金16円余書上	折紙(罫紙)	1	「栗田村池田酒場」の割印あり
C	4	30	記	明治12	7	17	池田や茂三郎	藤上太助殿	酒代ほか代金16円余書上	折紙(罫紙)	1	「栗田村池田酒場」の割印あり
C	4	31	記	(明治9～12頃)	11	24	保長 佐藤八郎(印)	森左太夫殿・畑井善四郎殿	牛木邨分郷社営繕費寄附金4円余差出	切紙	1	
C	4	32	〔書付〕	(明治9～12頃)	11	1	五小区扱所(印・「福岡県第〇大区五小区印」)	船や 出店	大蠟ほか10斤書上	切紙	1	
C	4	33	〔金銭書上〕	(明治9～12頃)					元金23円余につき利金など算用書上	切紙	1	
C	4	34	証	明治12	7	21	上座郡下座郡夜須郡 郡長小河久四郎(印)	夜須郡栗田村細人 池田茂三郎	明治11年分酒類行商鑑札料20円受取	紙	1	
C	4	35	〔金銭ほか書上〕	(明治9～12頃)					半市2銭余ほか書上	折紙	1	
C	4	36	〔罫紙〕	(明治9～12頃)						罫紙	1	「第十一大区」とあり
C	4	37-1	〔金銭書上綴〕	(明治9～12頃)					請金2422円余につき差引残金書上ほか	綴	1	5枚紙縫綴。C-4-37-1～3同折
C	4	37-2	委任状	(明治)第12	11	30	森左太夫(印)	廣田福右衛門殿	新代理人山田正修へ其許地券証入金子ほか返弁願ひ	罫紙	1	
C	4	37-3	〔書付〕	(明治9～12頃)					「恵心社二口・戸原実印所事」ほか書上	切紙	1	
C	4	38	〔請取証綴〕	明治12	2	14	間司直・戸原和一郎ほか	森左太夫殿	米2俵請取ほか、明治12年7月1日まで	綴	1	請取5通紙縫綴
C	4	39	人力車運上請取帳	新明治8	8	24	森左太夫(印)	高崎利助殿	明治9年6月まで	小横帳	1	
C	4	40	〔地租取立書〕	(明治9～12頃)			(印・「弥永村依井村牛木村役場」)	森佐太夫	地租2円余取立	切紙	1	
C	4	41	酒御通	明治12	6		池田茂三郎(印・「栗田村池田酒場」)	田中半三様		小横帳	1	荒川卯助米頼米之記1通付
C	4	42	記	明治10	5	16	栗田村 佐藤林右衛門	弥永村 森佐太夫殿	金5円受取	罫紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
C	4	43	〔金銭書上〕	(明治9～12頃)					127人賄い代3円余ほか書上	罫紙	1	
C	4	44	診断書	明治12	11		福岡県筑前国夜須郡野町村百八十五番地 緒方春朔(印)	福岡県令渡邊清殿	弥永村士族森左太夫39才につき	綴(罫紙)	1	写2通紙縫綴
C	4	45	〔代銭書上〕	(明治期)					酒男給銀ほか代金96円書上	書綴(罫紙)	1	
C	4	46-1	資本金軸帳写	明治12	1		森左太夫			書冊(罫紙)	1	C-4-46-1、2紙縫一括
C	4	46-2	無発起講帳	明治8	12		連中		明治12年旧6月29日まで	書冊(罫紙)	1	
C	4	47	〔戸長役場関係書類綴〕	(明治前期)					華士族上納方につき布告・田畑小作証文雛形ほか	書綴(罫紙)	1	
C	4	48	〔戸長役場関係書類綴〕	(明治前期)					地租減額につき布達ほか	書綴(罫紙)	1	
C	4	49	池田氏仕組ニ付書留	明治12	3					書冊	1	
C	4	50	委任状	明治12	6	22	夜須郡弥永村 森左太夫(印)	池田茂三郎殿	吉岡平五郎より借受分地券証1枚貸渡の事	罫紙	1	
C	4	51	〔女男石暴動入費関係綴〕	(明治)10	1	1	森佐太夫(印)	森田幸四郎殿ほか	女男石暴動ニ付先手村下渡金帳、女男石暴動ニ付千手村入費下渡帳ほか	書綴(罫紙)	1	「第五号扱所」罫紙使用。挟込文書1通あり(請取、10月25日、千手村保長森田幸四郎(印)→森太
C	4	52	〔森佐太夫財産関係綴〕	(明治前期)					森佐太夫財産附留帳、記ほか	書綴(罫紙)	1	
C	4	53	〔借用証券綴〕	(明治)11	1	14	夜須郡下秋月村 弁証人 井上一壁(印)・夜須郡弥永村 借主 森佐太夫(印)ほか	山口元紹殿ほか	明治12年9月22日まで	綴	1	捺印部分など抹消線あり
C	5		下僕恵七勤行表	(明治)第11	旧12				第11年旧12月26日麦中打ほか、明治12年12月まで	折紙	1	紙背文書〔書簡〕(改年挨拶、2月1□日、土井大隅守利善(花押)→黒田甲斐守
D	1		神田橋御門御用留置帳 二	享保3戌	6				同17年まで	書冊	1	
D	2		神田橋御門御用留置帳 五	宝暦9卯	3				明和2年9月まで	書冊	1	
D	3		神田橋御門御用留置帳 拾七番	寛政元己	10				寛政2年12月まで	書冊	1	
D	4		神田橋御門御用留置帳 廿一	寛政6寅	5				同年12月まで	書冊	1	
D	5		神田橋御門御用留置帳 貳拾三	寛政7卯	6				同8年4月まで	書冊	1	
E	1	1	郡誌材料	大正元			田辺		朝倉木丸殿並恵蘇八幡神社由緒考証・朝倉郡教育支会秋月区会地方史談会録事・秋月稽古ノ事 森左大夫伯父ノ直話 元禄16年損軒貝原篤信の序文	書冊	1	E-1-1～26紐一括
E	1	2	朝倉紀聞叙(写)	(大正前期)						罫紙	1	「朝倉実科高等女学校」罫紙使用
E	1	3	〔郡沿革史編纂材料綴〕	(大正前期)					郡長任命調・郡書記任免調など郡村職員任免調査書ほか	書綴	1	「朝倉郡役所」ほか罫紙使用
E	1	4	古器物及古文書	(大正前期)			(印)「藤井」		三奈木村耕地整理事務所・黒田男爵家ほか所蔵分につき	書綴(罫紙)	1	
E	1	5	〔古器物古文書書上綴〕	(大正前期)					宮野区域・比良松区域ほか分につき	書綴(罫紙)	1	「夜須高等小学校」ほか罫紙使用
E	1	6	維新前藩政の状況(秋月藩)	(大正前期)					職制・維新後の沿革ほか	書綴(罫紙)	1	
E	1	7	〔秋月藩政史調査〕	(大正前						書綴	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
E	1	8	旧秋月藩家格役柄等	大正2					「大正二年伯父森左太夫大人ノ話ヲ記シ オク」とあり	紙	1	
E	1	9	〔古文書写〕	(大正前 期)					高祖旗本国司侍外様衆知行目録・忠之 公御代分限帳式拾四騎ノ伝ほか	一紙	1	一紙3枚・罫紙1枚
E	1	10	〔中島田板波家調査〕	大正6	1	27			系図・由来書写	綴 (罫紙)	1	「甘木高等小学校」 罫紙使用
E	1	11	故瀧井陽律先生ノ碑銘	(大正前 期)			従三位勲二等男爵渡辺 清選・水野魯直謹書			罫紙	1	
E	1	12	内堀善右衛門ノ義挙	(大正前 期)					高上村善右衛門私財を尽し部落窮乏を 救済せし件について、関係文書写付	書綴 (罫紙)	1	「甘木高等小学校」 罫紙使用
E	1	13	馬田村各区别庄屋及其他調査	(大正前 期)			(印・「金子」)			書綴 (罫紙)	1	「馬田尋常小学校」 罫紙使用
E	1	14	〔下浦尾かゝへ宮日起原書上〕	(大正前 期)						罫紙	1	「甘木高等小学校」 罫紙使用。綴跡あり
E	1	15	地名辞書抜	(大正前 期)			太田為三郎		栗田・夜須ほかにつき	罫紙	1	「甘木高等小学校」 罫紙2枚使用。綴跡
E	1	16	〔書簡〕	(大正前 期)			金子幸尊	田辺校長殿	馬田区調所・区長ほかにつき書上	罫紙	1	「馬田尋常小学校」 罫紙使用
E	1	17- 1	〔書簡〕	大正5	7	19		田辺校長殿	御依頼の上浦秣押につき別紙の通り報告 の事	罫紙	1	「馬田尋常小学校」 罫紙使用
E	1	17- 2	上浦神事ノ秣神	(大正5)	(7)	(19)				罫紙	1	「馬田尋常小学校」 罫紙2枚使用
E	1	18	〔調査書〕	大正5	7	8	栗田尋常小学校長梅木 森太郎	田辺敏夫殿	八幡宮氏子戸数ほか書上	罫紙	1	「栗田尋常小学校用 紙」使用
E	1	19	〔調査書〕	(大正前 期)					「筑後と商売取締に就きて」・「御国弘罪人 之こと」ほか	綴 (罫紙)	1	「野町尋常小学校」 罫紙使用
E	1	20	史績調査(行政) 久喜宮地方	(大正前 期)					村役人・郡奉行視察時の出迎えなどにつ き書上	書綴 (罫紙)	1	「志波尋常小学校」 罫紙使用
E	1	21	〔調査書〕	(大正前 期)					比良松区の行政沿革書上	罫紙	1	「宮野尋常高等小学 校」罫紙3枚使用
E	1	22	行政ノ一部調査	(大正前 期)				田辺委員へ	頭公役ほかにつき書上	罫紙	1	「夜須高等小学校」 罫紙使用
E	1	23	〔書付〕	(大正前 期)					「夜須区域分 一、秋月領ノ中ニ畑島ヲ編 入スルコト」とあり	罫紙	1	「夜須高等小学校」 罫紙使用
E	1	24	〔調査書〕	(大正前 期)					夜須村の行政沿革など書上	綴 (罫紙)	1	「夜須高等小学校」 毛罫紙使用
E	1	25	大刀洗の建設につきて	(大正前					地名由来・陸軍航空隊新設などについて	罫紙	1	罫紙2枚使用
E	1	26	朝倉郡教育支会教育研究所原稿用紙	(大正前						罫紙	1	罫紙39枚同折
E	2	1	〔札〕	(近世)						札	1	摩滅甚し。E-2-1～5 封筒一括。封筒上書 「藩札入 田辺」。封 筒裏上書「福岡県朝 倉郡甘木高等小学
E	2	2	〔預銀式匁札〕	(近世)						札	1	
E	2	3	〔預銀三分札〕	(近世)			福岡莚会所			札	1	
E	2	4	〔米三合預札〕	(近世)					裏「定価三拾もん」	札	1	
E	2	5	〔米五合預札〕	天保13			御勘定所(印)	御船蔵奉行中	表「一米五合 御家中前借米可被相渡 事」、裏「ヲ三拾七万三千百十壺 代六錢	札	1	
E	3	1	〔書簡〕	(大正)6	2	20	新一郎(東京赤坂新坂町 山田新一郎)	敏夫殿(福岡県朝倉郡甘 木高等小学田辺敏夫)	古駄鈴買取交渉の件について	罫紙	1	罫紙5枚。E-3-1、2 封筒一括
E	3	2	〔葉書〕	(大正)6	3	6	山田新一郎	福岡県朝倉郡甘木高等 小学 田辺敏夫殿	費用上好都合につき鈴の件は年度内に 御返事願ひ	葉書	1	年月は消印より

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
E	4	1	〔書簡〕	(大正)6	3	7	新一郎(東京赤坂新坂町山田新一郎)	敏吉殿(福岡県甘木高等小学校田辺敏夫殿)	叶神霊百年祭につき本証寺へ代参願いほか	継紙	1	E-4-1、2封筒一括。年は消印より
E	4	2	〔山田叶略歴書上〕	(大正)6	(3)	(7)	(山田新一郎)			罫紙	1	
E	5		〔葉書〕	(大正)5	4	4	山田新一郎	福岡県朝倉郡甘木高等小学校 田辺敏夫殿	古原先生小史受取の事ほか	葉書	1	年は消印より
E	6		〔葉書〕	(大正)3	1	14	東京 山田新一郎	福岡県朝倉郡甘木高等小学校 田辺敏夫殿	甘木町市立などにつき書上	葉書	1	年月日は消印より
E	7		七十二候	(明治大正期)			奥連中	鶏洲宗匠	連句(100句)、宗匠点付あり	冊	1	包紙あり
E	8		郡内史績調査材料	(大正前期)			田辺		篤行者・古文書古器物などにつき	書冊(罫紙)	1	「朝倉郡教育支会」などの罫紙使用
E	9		備考 山田家ニ関スル分	(明治末・大正初年頃)			(田辺敏夫)		山田家霊名帳・墓地図ほか	書冊	1	
E	10		福岡県会議員族籍職業住所姓名一覧表	明治24	12月		山田			書冊	1	印刷。朱筆書込あり
E	11		祭楠公文	大正7	7	16				切紙	1	端裏書「黒岩万次郎氏ヨリ 大正七年七月十六日 久留米高
E	12		〔郡誌編纂材料綴〕	大正6	3	如意珠日	(田辺敏夫)		大庭村石成古賀竹次郎古文書写ほか	冊	1	市販の文書鈔使用(鉄部分あり)
E	13		〔郡誌編纂材料綴〕	(大正期)			(田辺敏夫)		郡区変更沿革(正修手記より)・行政沿革	冊	1	市販の文書鈔使用(鉄部分あり)。表紙に「青嶋モルトケ要塞砲兵営舎」の写真あり
E	14		〔習字一括〕	(明治大正期)			山田邦彦ほか		「天上」・「秋風一夕多 山田琢」ほか	紙	1	紙31枚同折
E	15		秋月稽古館図	(明治大正期)						紙	1	大阪歌舞伎義士団一行の引札の裏を使
E	16		〔冊子表紙断簡〕	(近世)						紙	1	
E	17		〔地方制度覚書〕	(近世後)					「利米之事」ほか	書冊	1	虫損甚し
E	18		〔地方制度覚書〕	(近世後)					「村位」などにつき	書冊	1	虫損甚し
E	19		明治九年秋月騒動 今村百太郎始末書	明治10	丑1	17	森祐之助		裁判記録写	書冊(罫紙)	1	表紙赤鉛筆書「昭和十年八月古反古ノ中ヨリ見出ス」とあり。後
F	1	1	覚	(近世後期)					文政期西川左太夫役職書上	切紙	1	切紙1枚同折。F-1-1～35紙綴・帯紙一括。帯紙上書「光髭(カ)公到来之御奉書 慶応三年卯七月改メ直ス永代持伝ル古反也 光謙認」
F	1	2	〔達〕	文政2卯	12	16	吉田斎之助	田代四郎右衛門殿(田代鄰次)	学館筋御用につき出殿すべき事	切紙	1	端裏書「文政二卯十二月十七日」
F	1	3	〔達〕	文政2卯	12	17		田代鄰次	学問出精につき御褒美下さる事	継紙	1	端裏書「文政二卯十二月十七日」
F	1	4	〔達〕	文政5午	3	7	吉田主水	土方五郎左衛門殿・原田十郎左衛門殿	御用につき西川左大夫出殿すべき事	継紙	1	端裏書「文政五年三月八日 真徳院殿御納戸組被仰付節」
F	1	5	〔達〕	文政5午	2	7		西川左太夫・西川七之丞	倅七之丞へ家督相続、200石下置き馬廻組に差加えの事	切紙	1	端裏書「文政五年二月七日」
F	1	6	〔達〕	文政5午	2	7	吉田斎之助・吉田縫殿・吉田主水・浅路信・吉田	土方五郎左衛門殿・原田十郎左衛門殿	西川左太夫・西川七之丞父子御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「文政五年二月七日家督仰付候

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	1	7	〔目録〕	文政5午	冬			西川左太夫	「銀 貳両」とあり	切紙	1	端裏書「文政五午冬西川左太夫」
F	1	8	〔達〕	文政6未	12	晦日		西川左太夫	学問指南役加勢骨折につき御褒詞下さる事	切紙	1	端裏書「文政六未十二月晦日」
F	1	9	〔目録〕	文政6未	12	22		西川左太夫	「金 百疋」とあり	切紙	1	端裏書「文政六未十二月廿二日 西川左太夫」
F	1	10	〔達〕	文政6未	10	12	吉田斎之助	土方五郎左衛門殿	西川左太夫御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏付紙「江戸」。端裏書「江戸詰方仰付候節 文政六未十月十三日」
F	1	11	〔達〕	文政6未	10	13		西川左太夫	江戸出立迄御次御用向見習の為、学問所手伝役助差免の事	切紙	1	端裏書「文政六未十月十三日」
F	1	12	〔達〕	(安政期)	12	2	戸波六兵衛	西川蔵主殿	御用につき御出殿すべき事	切紙	1	端裏書「安政 十二月三日於江戸精助殿拝領地被仰付候
F	1	13	〔目録〕	(近世後期・幕末期)				西川左太夫	「御組跡読申上候付 南鐐 壹片」とあり	切紙	1	端裏書「西川左太夫」
F	1	14	〔目録〕	(近世後期・幕末期)				西川左太夫	「御供御雇ニ付 銀 三匁」とあり	切紙	1	端裏書「西川左太夫」
F	1	15	〔目録〕	(近世後期・幕末期)				西川左太夫	「御軍学 酒 蛤」とあり	切紙	1	端裏書「西川左太夫」
F	1	16	〔達〕	(近世後期・幕末期)			戸波六兵衛	西川左太夫殿	御用につき出殿すべき事	切紙	1	
F	1	17	〔達〕	(近世後期・幕末期)			渡辺長左衛門	手塚来助殿	西川左太夫御用につき出殿すべき事	継紙	1	封紙1枚同封
F	1	18	〔目録〕	(近世後期・幕末期)				西川左太夫	「御餅方御蔵預り共 銀 一両」とあり	切紙	1	端裏書「西川左太夫」
F	1	19	〔達〕	(近世後期・幕末期)	9	20	太田多左衛門	西川左太夫殿	御用につき出殿すべき事	付紙	1	
F	1	20	〔目録〕	(近世後期・幕末期)					「御軍学申上候付 肴 壹觔」とあり	切紙	1	端裏書「西川左太夫」
F	1	21	〔書状〕	(近世後期・幕末期)				西川左太夫	御国許金子入書状紛失につき償金4両相渡	継紙	1	
F	1	22	〔達〕	(近世後期・幕末期)			吉田斎宮	西川左太夫殿	御用につき出殿すべき事	切紙	1	
F	1	23	〔達〕	(近世後期・幕末期)			吉田静馬	西川左太夫殿	御用につき出殿すべき事	切紙	1	
F	1	24	〔達〕	(近世後期・幕末期)			臼井儀左衛門	西川左太夫殿	御用につき出殿すべき事	切紙	1	
F	1	25	〔達〕	(近世後期・幕末期)			吉田兼宮・吉田静馬・太田多左衛門・伊藤吉左衛	浅路総左衛門殿・吉田喜太夫殿	西川左太夫御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「御鉄砲頭役仰付候節」
F	1	26	〔達〕	(近世後期・幕末期)	4	15	太田多左衛門	久野処助殿	西川左太夫御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「長韶御納戸被仰付候節」
F	1	27	〔達〕	(近世後期・幕末期)	7	18	吉田斎宮・太田多左衛門・伊藤吉左衛門	西川左太夫殿	御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「御旗奉行被仰付候節」
F	1	28	〔達〕	(近世後期・幕末期)	6	20	吉田兼宮・太田多左衛門	西川太太夫殿	御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「御馬廻頭被仰付候節」
F	1	29	〔達〕	(近世後期・幕末期)	5	10	太田多左衛門・戸波信	西川太左衛門殿	御用につき出殿すべき事	切紙	1	端裏書「中記被仰付節」
F	1	30	〔達〕	安政5戊	11	15	吉田右近	西川蔵主殿	御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「安政五戊年江戸被 仰付節」

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	1	31	〔達〕	文久元西	6	15	吉田右近	西川蔵主殿	御自分忝左太夫御用につき同道出殿すべき事	継紙	1	端裏書「文久元年西五月十六日左太夫江戸詰方被仰付候
F	1	32	〔達〕	文久元西	6	5	吉田右近	西川蔵主殿	御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏付紙「文久元西隠居願差出候節六月六日御仰留江戸
F	1	33	〔達〕	(近世後期・幕末期)	8	5	箕浦主殿	西川蔵主殿	御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「江戸詰方被仰付候節」
F	1	34	〔達〕	文久2辛戌	12	17	吉田右近・箕浦主殿・田代四郎右衛門・太田多左衛門	西川蔵主殿	忝左太夫共に御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「文久二辛戌十二月十七日隠身直ニ三人扶持ニ銀五枚中老勤御雇被 仰付候節」
F	1	35	〔達〕	元治2	10	13	吉田右近	西田蔵主殿	御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「元治二年乙丑十月十四日御雇勤御免ノ節」
F	2	1	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	11	6	末松左源太(花押)	西内蔵主様	私義御前御供頭となるにつき挨拶	継紙	1	端裏書「西川様」。F-2-1～18紙縫一括
F	2	2	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	2	28	時枝作内	西藏主様	私養母死去につき御知らせ	切紙	1	
F	2	3	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	7	21	原田伝右衛門・山本肇	西藏主様	尊翰の趣委細承知の事	継紙	1	
F	2	4	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	小林嘉右衛門	蔵主様	宮前歌舞伎興行につき御礼ほか	継紙	1	
F	2	5	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	9	21	原競(花押)	西藏主殿	暑中見舞い	継紙	1	端裏書「西川様」
F	2	6	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	円定十九郎(花押)	西藏主様	時候挨拶、御留守平安につき御安心下され度事	継紙	1	
F	2	7	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	伊藤蛟(花押)	西藏主様	時候挨拶	切紙	1	
F	2	8	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	星野惣右衛門 定(花押)	蔵主様	暑中見舞い	継紙	1	
F	2	9	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	世直一右衛門	蔵主様	時候挨拶、福岡掛合の件につき帳面差上の事	継紙	1	端裏書「西川様」
F	2	10	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	小林嘉右衛門 勝(花押)	蔵主様	暑中見舞い	切紙	1	
F	2	11	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	土方彦四郎(花押)	西藏主様	暑中見舞い	切紙	1	端裏書「西川様」
F	2	12	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	櫛橋次兵衛 信義(花押)	蔵主様	暑中見舞い	切紙	1	
F	2	13	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	片田儀一 武(花押)	蔵主様	暑中見舞い	切紙	1	
F	2	14	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	唯次事 佐藤嘉兵衛 則直(花押)	蔵主様	私儀家督相続・御陸士助直礼・当秋参観仰付らるにつき挨拶	切紙	1	
F	2	15	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	21	荻野五郎兵衛 正(花押)	西藏主様	暑中見舞い	継紙	1	端裏書「西川様」
F	2	16	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	7	22	梶原弥次兵衛	西川蔵主様	織田様へ若殿様御出延引につき其段御陸士へ御通達願ひ	継紙	1	
F	2	17	〔書状〕	(近世後期・幕末期)				西藏主様	春軒様瘧疾症煩にて御住居寄宿なされしとの事につき御見舞	切紙	1	前欠
F	2	18	〔書状〕	(近世後期・幕末期)			少進事 松白鷗	西藏主様	愚息庄左衛門御地へ詰方仰付けられし事、歌舞伎見物御免下されし事ほか	切紙	1	端裏書「西川口」

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	3	1	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	12	20	母ヨリ	左太夫さま	春の御下り楽しみして居る事ほか	継紙	1	F-3-1～20一纏り
F	3	2	口上	(近世後期・幕末期)			西川可休	古心寺様	明日道入四十九日につき餅仏前へ上ヶ申す事	継紙	1	
F	3	3	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	2	18	畑与左衛門(花押)	西可休様	御納戸頭に仰付けられ目出度存じ奉る事、飯山・尼崎など所替の事ほか	切紙	1	前欠。文書末尾に断簡貼付あり(前欠部)
F	3	4	口上	(近世後期・幕末期)	2	朔日	四郎右衛門	左太夫様	先日御相談の金3両此者へ御渡し願ひほか	切紙	1	
F	3	5	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	6	16	厚	左太夫殿	先日養老調べにて出殿の処、御菓子・御砂糖頂戴せし事ほか	継紙	1	端裏書「○」
F	3	6	〔忌日書上〕	(近世後期・幕末期)					道入忌日・洞山忌日書上	切紙	1	
F	3	7	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	7	22	七右衛門	可休様	武右衛門様の錢4分5厘其元より遣し願ひほか	切紙	1	前欠
F	3	8	〔書状〕	(近世後期・幕末期)			ふさ	左太夫殿	初春の御祝儀の御礼	継紙	1	後欠。一部破れ
F	3	9	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	12	20	一臈	左太夫様	銀札1匁差上の事ほか	切紙	1	前欠。一部破れ
F	3	10	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	7	18	一臈	左太夫様	借用の慶元軍記7冊返却の事ほか	継紙	1	
F	3	11	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	卯	10	西川七右衛門(花押)	可休様	道中御荷物入用金壹歩23切余の件、私共長屋の様子ほか	切紙	1	前欠
F	3	12	〔和歌書上〕	(近世後期・幕末期)					「水無月の照日にあへすふしのねの雪々の水やたきと成らん」ほか1首書上	切紙	1	
F	3	13	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	5	朔日	西川左太夫(花押)		大坂罷下りの事、子供兩人定て達者と察し居る事ほか	切紙	1	前欠。裏に俗謡書上あり
F	3	14	〔和歌書上〕	(近世後期・幕末期)					「さかえゆく…」ほか	切紙	1	後欠カ
F	3	15	〔和歌書上〕	(文化3カ)					「門松の…」ほか1首書上、文化3年9月25日小原喜平殿本宅出火の事	切紙	1	裏に「〆錢十貫三拾文」などとあり
F	3	16	〔和歌書上〕	(近世後期・幕末期)					「幾としか…」ほか2首書上	切紙	1	
F	3	17	〔和歌書上〕	(近世後期・幕末期)					「光霽ぬしにかはりてよめる」ほか2首書上	切紙	1	
F	3	18-1	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	7	6	厚(木村厚)	左太夫殿(西川左太夫)	御前様御死去の件	継紙	1	F-3-18-1、2同折。裏に「○八月九日返事済」とあり
F	3	18-2	〔書状〕	(近世後期・幕末期)					俊介手厚く相勤め居るにつき大慶の事	継紙	1	前欠
F	3	19	〔書状〕	(近世後期・幕末期)	8	21	厚(木村厚)	左太夫殿(西川左太夫)	当年上納の件、近時は殿様も中川迄御獵なされし事、博多御蔵入の米50俵雨に濡れし事ほか	継紙	1	
F	3	20	〔書状〕	(近世後期・幕末期)					倅七右衛門快気致す事	継紙	1	後欠
F	4	1	〔包紙〕	文久2壬戌	11	18				包紙	1	包紙上書「稽古料」。裏に「文久二壬戌十一月十八日兵学御覧之節出精之段達御聴御目録金九十疋頂戴」とあり。F-4-1～36一纏り(仮整理時にビニール紐にて

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	4	2	〔包紙〕	慶応元乙丑	5	19				包紙	1	包紙上書「稽古料金五拾疋」。裏に「慶応元年乙丑閏五月十九日兵学御覧之節頂戴」とあり
F	4	3	〔達〕	慶応3	6	20	手塚小右衛門・吉村市左衛門	西川左太夫殿	御前御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「慶応三年六月廿一日御鉄砲頭被仰付候節」
F	4	4	〔達〕	(幕末維新期)	6	29	太田多左衛門	西川左太夫殿	御自分御役儀の御礼のため出殿すべき事	継紙	1	
F	4	5	〔達〕	慶応4戊申	7	26	吉田悟助	西川左太夫殿	御用につき出仕すべき事	切紙	1	端裏書「慶応四年戊辰七月廿六日御兵制被仰付候節」
F	4	6	〔達〕	明治元戊辰	12	25	吉田右近・箕浦主殿・田代四郎右衛門・吉田悟助	西川左太夫殿	御前御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「明治元年戊辰十二月廿六日御組外頭転役遊撃隊支配入隊被 仰付」
F	4	7	〔達〕	明治2己巳	正	24	吉田右近	西川左太夫殿	御自分役血忌御免仰付につき出勤すべき事	継紙	1	端裏書「明治二年己巳正月廿四日血忌被仰付候節」
F	4	8	〔達〕	明治2己巳	10	21	土岐益延	西川光謙殿	御用につき出仕すべき事	継紙	1	端裏書「明治二己巳十月廿一日支配之者屯集□□被 仰付
F	4	9	〔達〕	明治2己巳	9	10	土岐益延	西川光謙殿	御前御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「明治二年己巳九月十二日退役御仰留被仰付節」
F	4	10	〔達〕	(明治初	5	10	吉田権大参事	西川光謙殿	満太弟呼返し見合せの事	継紙	1	
F	4	11	〔達〕	明治3庚午	2	23	田宮正徳・土岐益延・戸波清衛・吉田弟八・江藤良一	西川光謙殿	御前御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「明治三庚午二月廿四日上卒小隊引令土被 仰付候
F	4	12	〔達〕	明治3庚午	4	17	吉田権大参事	西川光謙殿	御前御用につき出殿すべき事	継紙	1	端裏書「明治三庚午四月十八日退役被仰留被仰付候節」
F	4	13-1	〔達〕	明治3庚午	閏10	15	藩政庁	西川左太夫殿	御用につき上下着用にて出頭すべき事	継紙	1	端裏書「明治三年庚午閏十月十五日大属司兵兼学校掛」。F-4-13-1～3紐一括
F	4	13-2	〔達〕	(幕末維新期)	6	20	吉田右近・田代四郎右衛門・太田多左衛門	手塚小右衛門殿・吉村市左衛門殿	西川左太夫御前御用につき出殿すべき事	継紙	1	
F	4	13-3	〔達〕	庚午(明治3)	閏10		秋月藩(印)	西川左太夫	当藩大属に任ず	継紙	1	端裏付紙「西川左太夫殿藩政庁」
F	4	14-1	〔達〕	辛未(明治4)	正	19	藩政庁	西川大属殿	御用につき出頭すべき事	継紙	1	端裏書「明治四年未正月晦日退職願通被 仰付候節」。F-4-14-1～4紙縫一括
F	4	14-2	〔達〕	辛未(明治4)	4	9	上田大属	森左太夫殿	相談につき御出頭願ひ	継紙	1	端裏書「明治四年辛未四月九日久留米探索且罪人請取被仰付候節足痛ニ付断申出軍事大属也」
F	4	14-3	〔達〕	辛未(明治4)	5	7	藩政庁	土方彦四郎殿	御用につき出頭すべき事	継紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	4	14-4	〔達〕	辛未(明治4)	5	7	土方彦四郎	森左太夫殿	御用につき出頭すべき事	切紙	1	端裏書「明治四年辛未五月八日一ノ驍武隊小隊長被 仰付」
F	4	15	〔達〕	明治4辛未	5	19	藩政庁	森左太夫殿	御用につき出頭すべき事	継紙	1	端裏書「明治四辛未五月十九日洋銃打方世話役被 仰付」
F	4	16	〔達〕	明治4辛未	6	7	上田大属	森小隊長殿	渋谷留次郎儀驍武隊支配に仰付けらる事	切紙	1	端裏書「組入之節明治四辛未六月」
F	4	17	〔達〕	明治4辛未	8	5	県庁	森左太夫殿	申談の儀あるにつき出頭すべき事	切紙	1	端裏書「明治四辛未八月五日 御発駕輕挙無之様隊中ニ御
F	4	18	〔達〕	(明治初	7	19	藩庁	森左太夫殿	申談の儀あるにつき出頭すべき事	継紙	1	端裏書「明治四辛未八月廿七日戸籍調子御用被 仰付候
F	4	19	〔達〕	明治4辛未	8	27	県庁	森左太夫殿	申談の儀あるにつき出頭すべき事	継紙	1	
F	4	20	〔達〕	辛未(明治4)	10	9	県庁	森左太夫殿	申談御用につき出頭すべき事	継紙	1	
F	4	21	〔達〕	壬申(明治5)	3	9	出張所	森左太夫	御用につき出頭すべき事	切紙	1	
F	4	22	〔達〕	壬申(明治5)	3		福岡県	森左太夫	改革に依り職務差免の事	継紙	1	端裏付紙「明治五壬申三月十日退役通被 仰付 森左太夫」
F	4	23-1	〔達〕	明治4	10	2	福岡県庁	第十一大区 区戸長中	弥永村森左太夫御用につき礼服用にて出張すべき事	罫紙	1	「第十一大区調所」罫紙使用。F-4-23-1、2同折
F	4	23-2	〔達〕	(明治4)	10	3	調所(印・「第十一大区調所」)	石村佐一郎殿	別紙森左太夫への達につき	罫紙	1	「第十一大区調所」罫紙使用
F	4	24	〔達〕	(明治4)	10	3	石村佐一郎	森左太夫様	別紙の通り申し来るにつき御出庁すべき	切紙	1	端裏付紙「森左太
F	4	25	〔通達〕	明治8	10	5	福岡県	士族 森左太夫	第十一大区十六小区副戸長申付の事	切紙	1	
F	4	26	免職願	明治8	10	9	第十大区十八小区弥永村五十四番屋敷居住士族 森左太夫	福岡県令渡辺清殿	眼疾につき免職願。奥書あり(区長江藤良一(印)・戸長土方勝良(印)・副戸長石村佐一郎(印))	書綴(罫紙)	1	辞職願下げの福岡県の朱書あり
F	4	27	退職願	明治9	12		戸長 森左太夫(印)	福岡県令渡辺清殿	眼疾につき退職願	書綴(罫紙)	1	退職願下げの福岡県の朱書あり
F	4	28	〔通達〕	(明治)9	1	31	福岡県庁	第九十六大区戸長中	十六小区副戸長森左太夫御用につき礼服用にて出頭すべき事	罫紙	1	写。「第大十一大区調所」の罫紙使用
F	4	29	〔通達〕	明治9	2	3	福岡県	第十一大区十六小区副戸長 森左太夫	第九十一大区三等戸長申付の事	切紙	1	端裏付紙「森左太夫」
F	4	30	第五号区 分掌	明治9	2	3			三等戸長森左太夫・二等副戸長鵜沼不見人ほか2名書上	切紙	1	
F	4	31	〔通達〕	明治9	12	4	福岡県庁	第七大区五小区 戸長 森左太夫	御用につき礼服用にて参庁すべき事	罫紙	1	「第七大区調所」罫紙使用
F	4	32	〔通達〕	明治9	12	7	福岡県	第七大区五小区戸長 森左太夫	第七大区五小区戸長申付けの事	切紙	1	
F	4	33	退職願	(明治9頃)			(森左太夫)		第七大区五小区戸長につき	切紙	1	案文
F	4	34	医証	明治9	12		第七大区一小区野町村緒方春朔(印)		第七大区一小区弥永村森左太夫眼病につき	罫紙	1	「第五号扱所」罫紙使用
F	4	35	〔通達〕	明治9	12	23	第七大区調所(印)	第五小区戸長 森左太夫殿	御用につき礼服用にて出調すべき事	罫紙	1	「第七大区調所」罫紙使用。「明治九年十二月廿五日願通戸長御免ノ節」と後筆
F	4	36	〔通達〕	明治9	12	21	福岡県	第七大区五小区戸長 森左太夫	職務を免ずる事	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	5	1	〔人名書上〕	(明治12～13頃)					林石右衛門講口数につき人名書上	切紙	1	F-5-1～40袋一括。袋上書「森分 要用書類」
F	5	2	〔書簡〕	(明治12～13頃)	1	6	鶴田啓	山田正修様	井上御宅にて御評議の件につき参堂出来難き事	継紙	1	
F	5	3	〔金銭書上〕	(明治12～13頃)					山田見込佐四郎仕立分ほか代金125円書上	継紙	1	
F	5	4	〔書付〕	(明治12～13頃)	12	6			森家借入金抵当証文などにつき覚書	継紙	1	
F	5	5	〔人名等書上〕	(明治12～13頃)					佐々・白石・円融社ほか	切紙	1	
F	5	6	代舌	(明治12～13頃)	1	5	高橋訥平	山田正修様・菊池其槌様	本日の森御氏御会評欠席の事	継紙	1	
F	5	7-1	記	(明治)12	12	14	森左太夫・代理山田正修(印)	弥永村御役場	天神社宮繕費ほか金1円余上納	罫紙	1	F-5-7-1、2同折
F	5	7-2	記	(明治)12	12	14	森左太夫・代理山田正修(印)	弥永村御役場	地稅第3期分金14銭余上納	罫紙	1	
F	5	8	証文	明治10	7	20	弁済受人山田正修(印)・借主 森左太夫(印)	田中利兵衛殿	金20円借用	継紙	1	山田正修捺印に抹消線あり
F	5	9	記	(明治)12	12	14	森左太夫・代理山田正修	弥永村御役場	学校新築費ほか19銭差出	罫紙	1	
F	5	10-1	〔受取書〕	(明治12～13頃)	旧10	26		森左太夫	天神社宮繕費41円余取立	切紙	1	F-5-10-1～4同折
F	5	10-2	〔受取書〕	(明治12～13頃)	旧10	26		伊藤豊三郎	天神社宮繕費地懸り代金7銭余取立	切紙	1	
F	5	10-3	〔受取書〕	(明治12～13頃)	12	13	(印・「弥永村依井村牛木村役場」)	森左太夫	学校新築費地掛代金15銭余取立	切紙	1	
F	5	10-4	〔受取書〕	(明治12～13頃)	12	13	(印・「弥永村依井村牛木村役場」)	森左太夫	学費地懸り代金3銭余取立	切紙	1	
F	5	11	〔約定書綴〕	(明治12～13頃)			森左太夫代理 親族 山田正修(印)	藤井久兵衛殿	借用抵当の久光村桑野藤市貸付金99円の証文につき	綴	1	約定書正本1通(罫紙)・控2通紙縫綴
F	5	12	〔受取書〕	(明治12～13頃)			(印・「弥永村依井村牛木村役場」)	森受持 野島村 伊藤豊三郎	地租23銭余取立	切紙	1	
F	5	13	売渡証券	明治12	8	25	夜須郡栗田村 売渡人 石田次吉(印)・証人 池田茂三郎(印)・証人 廣田福右衛門(印)	森佐太夫殿	建家1軒ほか代金33円余売渡	罫紙	1	
F	5	14	約定書	明治13	1	11	森左太夫親族 坂田直衛(印)・森左太夫 親族 山田正修(印)	森山村 多田七兵衛殿・高瀬弥十郎殿	森左太夫栗田村所有建家酒造道具ほか金565円にて売渡につき	罫紙	1	
F	5	15	地券証請取	明治13	2	6	池田幸右衛門(印)	山田正修殿	弁済抵当のため差出の池田茂三郎所有地券証6ヶ所分請取	罫紙	1	
F	5	16	記	(明治)12					角樽など抵当物品など書上	継紙	1	
F	5	17	〔書簡〕	(明治)13	6	6	土岐逸翁(印)	山田正修様	実家分配金請取の件につき	切紙	1	
F	5	18	記	(明治)13	1	4	久野安業	山田正修殿	森氏借用の勢免天話草11冊受取	切紙	1	
F	5	19-1	請取	(明治12～13頃)	旧10	21	ヨリ井車屋 徳七(印)	栗田村 平五郎様	米9俵請取	切紙	1	F-5-19-1、2紙縫一括
F	5	19-	証拠	(明治)第	5	15	森左太夫(印)	保々長平殿	勢免天話草11冊借用	切紙	1	
F	5	20-1	〔書簡〕	(明治12～13頃)	12	13	市田吾兵次	山田正修様	欠員の件は昨日御沙汰の通り福岡の方取調中の事、抵当差入所有物の件につき	継紙	1	包紙あり。F-5-20-1～9紙縫一括
F	5	20-2	八日記	(明治12～13頃)		8	(山田正修力)		行方詮鑿一層尽力の事、親族決議の上失踪届取斗の事ほか覚書	罫紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	5	20-3	失踪御届	(明治12～13頃)			(山田正修力)		森左太夫久留米滞留の処、失踪につき届け	継紙	1	案文
F	5	20-4	〔覚書〕	(明治12～13頃)			(山田正修力)		失踪届の手續の事、相続願の手續の事ほか覚書	切紙	1	
F	5	20-5	失踪御届	(明治12～13頃)			(山田正修力)		森左太夫久留米滞留の処、失踪につき届け	継紙	1	案文
F	5	20-6	失踪御届	(明治12～13頃)			(山田正修力)		負債の義につき進退相極り失踪につき	継紙	1	案文
F	5	20-7	〔書付〕	(明治12～13頃)			(山田正修力)		森左太夫失踪時の髪・衣類の特徴書上	継紙	1	
F	5	20-8	〔金銭書上〕	(明治12～13頃)			(山田正修力)		藤井分金941円余につき山田弁証分・無抵当分など書上	継紙	1	
F	5	20-9	受取証	明治13	1	31	上高場 村役場(印・「山隈村高上村上高場村役	森左太夫殿	地価割地方税ほか合計2円余受取	罫紙	1	
F	5	21-1	〔金銭書上〕	(明治12～13頃)					合金6647円余ほか書上	切紙	1	F-5-21-1～3包紙一括。包紙上書「銀行株券 八枚 弥永山田氏分」
F	5	21-2	〔金銭書上〕	(明治12～13頃)					坂田預りほか計金462円余書上	切紙	1	
F	5	21-3	請取	(明治)13	2	7	山田正修(印)		金24円余預り	切紙	1	捺印部分など抹消線あり
F	5	22	記	(明治)13	1	21		納人 森左太夫	明治12年度地租4期納金1円余ほか取立	折紙	1	
F	5	23	〔受取書〕	(明治12～13頃)			(印・「弥永村依井村牛木村役場」)	森左太夫	明治12年度戸懸地方税53銭取立	切紙	1	
F	5	24	〔覚書〕	(明治)13	1	5	(山田正修力)		藤井口につき協議の事ほか覚書	切紙	1	
F	5	25	〔加入講覚書〕	(明治12～13頃)			(山田正修力)		桑の藤市講残り4口5円懸りほか	折紙(罫紙)	1	「上座下座夜須郡役所」罫紙使用
F	5	26	〔書付〕	(明治12～13頃)			(山田正修力)		金984円につき抵当売却代など書上	切紙	1	
F	5	27	金主立会改金入キ	(明治12～13頃)	12	16	久野安業(印)・戸原文喜		拾円札ほか計金345円封金の事	継紙	1	
F	5	28	約定証	(明治)13	1		山田正修	金子差向主 池田幸左衛門殿・地券持主 池田 茂三郎殿	池田茂三郎酒造入用金、森左太夫名を以て藤井久兵衛より借入金の弁済について	継紙	1	
F	5	29	〔書簡〕	(明治12～13頃)	旧8	8	左太夫	正修様	新町末蔵の件、今夕引越しとの事ほか	継紙	1	
F	5	30	記	(明治)12	12		(土岐力)		土岐分元利金593円書上	切紙	1	
F	5	31	口上	(明治)12	12	14	土岐	山田様	証券2枚写差上げの事	切紙	1	
F	5	32	〔覚書〕	(明治12～13頃)			(山田正修力)		契約の適法事由につき	切紙	1	
F	5	33-1	記	卯(明治12)	旧8	25	口司直（花押）	森左太夫殿	金2円借用	切紙	1	端裏書「十貫廿五式十式銭半出之質」。F-5-33-1～7紙縫一
F	5	33-	記	(明治)12	3	28	口入舎	森左太夫殿	元利金94円余書上	切紙	1	
F	5	33-	請取	明治12	5	18	円融社(印)	森左太夫殿	金50円借用分利子4円余請取	切紙	1	F-5-33-3～5同折
F	5	33-	記	明治12	3	29	円融社(印)	森左太夫殿	金200円借用分の内、元利75円受取	切紙	1	
F	5	33-5	記	明治12	4	27	円融社(印)	森左太夫殿	金200円借用分の内、元利39円余受取	切紙	1	端裏書「八十九円八円九十一銭八厘」
F	5	33-	〔金銭書上〕	(明治)第	9	14			元利17円余につき算用書上	切紙	1	F-5-33-6、7同折
F	5	33-	記	明治12	6	30	円融社(印)	森左太夫殿	金70円借用分の内、元利56円余受取	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	5	34	記	(明治12～13頃)	12	12	千代屋 店(印・「入忠」)	栗田村 茂三郎様	品代22円相渡	継紙 (罫紙)	1	
F	5	35	〔領収書綴〕	(明治)12	12	14	松屋嘉作(印)	御客様	御客2名代金32銭受取ほか、同年12月17日まで	綴	1	書付1通・記3通紙縫綴
F	5	36	〔金銭書上〕	(明治12～13頃)					樫炭1俵代金23銭余ほか書上	折紙	1	
F	5	37-1	約定証	明治13	1	12	森左太夫代理 親族 山田正修	藤井久兵衛殿	森左太夫へ貸渡金90円につき	切紙	1	F-5-37-1、2同折。案文
F	5	37-	約定証	(明治13)	(1)	(12)	(山田正修)		森左太夫へ貸渡金90円につき	継紙	1	案文
F	5	38	〔寛書〕	(明治12～13頃)					左太夫他県出願継キ、銀主会議の事ほか	継紙 (罫紙)	1	
F	5	39	〔人名等書上〕	(明治12～13頃)					佐々・土岐・円融社ほか	継紙 (罫紙)	1	
F	5	40	〔金銭書付〕	(明治12～13頃)					金50円ほか借入金抵当地券畝高など書上	折紙	1	
F	6	1-1	明治九年二月ヨリ 明治八年後額取立引付製入費	明治9	2				賄い代金5円余ほか書上	折紙	1	F-6-1-1～F6-2-27袋一括。袋上書「第九年十二月 正副戸長勤役中御用書類 九代森左太夫」。袋裏上書「大塚村戸籍并送籍証届書入」
F	6	1-2	〔算用書上〕	(明治8～9頃)					大塚村・依井村分代金書上	折紙 (罫紙)	1	紙背文書〔伍長役人撰書上〕
F	6	1-3-1	学校費	(明治8～9頃)	8	5	渡辺与右衛門・畑中惣七・芳野弥平	御扱所		折紙		F-6-1-3-1～9紙帯一括
F	6	1-3-2	〔学校入費書上〕	(明治8～9頃)					前田次右衛門金2銭ほか人別金銭書上	長綴	1	
F	6	1-3-3	〔金銭書上〕	(明治8～9頃)					16円余の内、大塚不足3円余ほか書上	折紙	1	包紙裏を使用
F	6	1-3-4	〔学校費書上〕	(明治8～9頃)					明治8年分学校費2円余ほか書上	罫紙	1	
F	6	1-3-5	記	(明治9頃)					弥永5円余ほか代金13円書上	折紙	1	
F	6	1-3-6	受取	(明治8～9頃)			時津久治郎(印)	森左太夫殿	弥永学校昨年割府隈江村分金95銭余受取	切紙	1	
F	6	1-3-7	受取	(明治8～9頃)	8	30	原田儀晴(印)	森左太夫殿	弥永学校時計新調代金3円余受取	継紙	1	
F	6	1-3-8	請取申上ル事	子(明治9)	9	8	時津久次郎	森左太夫殿	金1円余請取	切紙	1	
F	6	1-3-9	〔請取書綴〕	(明治8～9頃)			時津久次郎ほか	森左太夫殿ほか	小学校入費2円請取ほか	綴	1	請取書4通紙縫綴
F	6	1-4	借用証書	(明治8～9頃)	3	9	石橋嘉八(印)	森左太夫殿	出雲国御礼御初穂ほか代金4円余借用	切紙	1	
F	6	1-5	受取	(明治)9	8	15	原田儀晴○	中村外(力)守殿	金15円受納	切紙	1	
F	6	1-6	〔書簡〕	(明治8～12頃)	1	21	中村外守	森左太夫様	当村学校建築につき原田儀晴より借入金返済の事	継紙	1	
F	6	1-7	荒川目安	(明治8～12頃)					隈江村ほか村別人夫数書上	切紙	1	
F	6	1-8	〔通達〕	(明治)12	5	31	戸長 佐藤八郎(印)	森佐太夫殿	郡役所より明治8年分民費に関し通達来たるにつき出頭すべき事	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	6	1-9	〔書簡〕	(明治8～12頃)	12	18	益田一(東京品川硝子製造所)	江藤良一様(福岡県十一大区十四ノ小区長)	明治8年2月私印鑑など盗み取れしにつき、商法印鑑同名文三郎へ御渡し願	切紙	1	封筒あり
F	6	1-10-1	記	(明治8～12頃)	4	27	平山専七	御扱所	賄い代金4円余ほか書上	切紙	1	F-6-1-10-1～9紙縫一括。F-6-1-10-1、2同折
F	6	1-10-	記	(明治8～12頃)	4	27	平山専七	御扱所	賄い代金4円余書上	継紙	1	
F	6	1-10-	記	(明治8～12頃)	3	9	竹中作兵衛(印)	森戸長殿	金4円余受取	罫紙	1	「第十一大区」罫紙使用
F	6	1-10-	記	(明治8～12頃)	3	19	依井惣代 竹中作兵衛(印)	森戸長殿	金43円余請取	切紙	1	
F	6	1-10-	〔代銭書上〕	(明治8～12頃)					7・8月分21円余ほか書上	折紙	1	
F	6	1-10-	大塚村ヨリ出銭高	(明治8～12頃)					末松政右衛門より積入金ほか代金70銭余書上	折紙	1	
F	6	1-10-	記	(明治)12	10	15			現反分費ほか代金13円余書上	切紙	1	
F	6	1-10-	記	(明治8～12頃)					佐野弥平より借入抵当代に納入分ほか金78円余書上	罫紙	1	
F	6	1-10-	記	(明治8～12頃)			依井村 竹中作兵衛	弥永村 森佐太夫様	大塚より民費と末松政右衛門借金差引書上	罫紙	1	
F	6	1-11-	〔金銭書上〕	(明治8～12頃)					金93円余の内、副戸長月給など差引不足書上	切紙	1	F-6-1-11-1、2同折
F	6	1-11-	〔金銭書上〕	(明治8～12頃)					末松政右衛門分代金43円余ほか書上	罫紙	1	
F	6	2-1	上納証	明治9	第2	2	第十一大区十六小区 副戸長 森左太夫(印)	福岡県 租税課 御中	第十一大区十六小区貢納の内、金1400円上納	罫紙	1	「第十一大区」罫紙使用。F-6-2-1～27紙縫一括
F	6	2-2	金禄渡帳	(明治)8	12	27	六小区 扱所		川島弥七郎ほか1名分金禄40円下渡し	罫紙	1	「第十一大区」罫紙使用
F	6	2-3	〔願書〕	(明治)9	6	13	五小区戸長 森左太夫(印)	第七大区 御調所	帳簿精算などにつき雑税納入延期願	切紙	1	第七大区調所の付紙あり(延期間届け難き事)
F	6	2-4	〔算用書上〕	(明治8～12頃)					森12円余ほか小区税金につき算用書上	切紙	1	
F	6	2-5	〔書簡〕	(明治8～12頃)	5	22	武井茂久郎	森左太夫様	元十六小区諸費など32円余受取目録調所へ差出しの件	継紙	1	
F	6	2-6	〔受取書綴〕	子(明治9)	4	22	泉河内村 山下清右衛門ほか	原田保晴殿・武井茂九郎殿	山反歩村々取立分金7円差上、同年4月27日まで	綴	1	記など4通紙縫綴
F	6	2-7	地券証(写)	(明治8～12頃)			福岡県令澤簡徳・権大属二川近受付		大塚村内下田1反余につき、明治6年5月分	継紙	1	
F	6	2-8	官林木御払下願	(明治8～12頃)			芳野吉助・時津久次郎		小学校器械新整仕り度につき払下げ願	継紙	1	案文
F	6	2-9	覚	(明治8～12頃)	12	16	山田正修 留守	森左太夫様	米2俵ほか受取	切紙	1	
F	6	2-10	請取証	(明治8～12頃)					月給24円受取ほか	切紙	1	
F	6	2-11	〔書付〕	(明治8～12頃)					甘木壬申より甲戌迄平均相場ほか	罫紙	1	「第十一大区調所」罫紙使用
F	6	2-12	〔受取書〕	(明治8～12頃)	11	2	石橋嘉八(拇印)・山本宗七右衛門(拇印)ほか4名	森左太夫	福岡徴兵検査旅費御下渡し分金2円余受取	切紙	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	6	2-13-	請取	(明治8～12頃)	12	12	山田正修 留守	善吉殿・儀三郎殿	米6俵請取	切紙	1	F-6-2-13-1、2同折
F	6	2-13-	記	(明治8～12頃)	12	12	靱井嘉一郎(印)	森左太夫殿	米主善吉ほか米6俵請取	切紙	1	
F	6	2-14	〔願書案文〕	(明治8～12頃)					栗田村各村肥伐秣場に七大区居住士族横寺貢境界杭打建てし件について	切紙	1	
F	6	2-	証書	明治9	1	25	中嶋又太郎(印)	森左太夫様	武井甚右衛門ほか奥印の件について	罫紙	1	「証券界紙」使用
F	6	2-16	請取	明治9	1	9	小嶋弥七郎印・名代 岩崎吾平(印・「岩五」)	森左太夫殿	俸禄代金14円請取	切紙	1	
F	6	2-17	記	(明治)8	12	14	依井村 扱所(印・「福岡県第十一大区十六小区」)	石橋嘉八殿	金50円受取	罫紙	1	
F	6	2-18	請取証	(明治)8	12	26	扱所(印・「第十七区調所」)	森左太夫殿・藤田仲殿	十一大区士族金禄御渡方分金7295円受取	罫紙	1	「第十一大区調所」罫紙使用
F	6	2-	請証	(明治)8	11	8	副戸長 森左太夫(印)	御調所	依井村保長4人分月給16円受取	切紙	1	
F	6	2-20	請取証	(明治8頃)	12	12	調所(印・「第十一大区調所」)	森左太夫殿	民費の内金19円余受取	罫紙	1	「第十一大区調所」罫紙使用
F	6	2-21	請取	(明治)9	1	8	調所(印・「第十一大区調所」)	森左太夫殿	民費の内上納分金10円請取	罫紙	1	「第十一大区調所」罫紙使用
F	6	2-22	金禄渡帳	(明治)9	第2	8	十六小区 扱所		川島弥七郎代判森左太夫ほか金禄38円余請取	罫紙	1	「第十一大区」罫紙使用
F	6	2-23	平民若年之者養子ニ付伺	明治9	5	23	第五号区戸長 森左太夫(印)	第九十十一大区 御調所		罫紙	1	「第五号扱所」罫紙使用。朱書にて調所返答書付あり
F	6	2-24	御伺	明治9	10	11	五小区戸長 森左太夫(印)	第七大区 御調所	地券税取立につき2人雇入れの件につき伺い	書綴(罫紙)	1	「第五号扱所」罫紙使用。朱書にて調所返答書付あり
F	6	2-25	〔算用書上〕	(明治9頃)					10ヶ村地価金22万5932円余ほか書上	罫紙	1	「第五号扱所」罫紙使用
F	6	2-26	第八年十月五日ヨリ拝命後三ヶ月扱所費明細帳	(明治)9	第1		第九十十一大区十六小区 副戸長 森左太夫	第九十十一大区 御調所	白半切100枚ほか代金12円書上	書綴(罫紙)	1	「第十一大区」罫紙使用
F	6	2-27	両村差引算用扣				無外(花押)		依井村・大塚村民費ほかにつき算用書上	書冊	1	「第十一大区」罫紙使用
F	7	1	〔秋月士族預書綴〕	明治9	11	7	第七大区 下座郡屋形原 森幸助(印)ほか	森左太夫殿(五小区戸長)ほか	糸永藤吉ほか秋月暴挙士族取調中預りの事、明治9年11月11日まで	書冊	1	F-7-1、2同折
F	7	2	〔人名書上〕	(明治9頃)					長谷山村伊藤重助など9家族人名・年齢書上	書綴(罫紙)	1	「第五号扱所」罫紙使用
F	8	1	保簡証	明治9	12	5	高山彦次郎(拇印)・森保三(拇印)・町田半次(拇)	五小区 戸長 森左太夫殿	親族森作平病気につき懲役猶予及び私共へ御預け願	罫紙	1	F-8-1～5同折(F-8-1でF-8-2～4を包む)
F	8	2	〔書簡〕	(大正6)	6	2	島田寅次郎	田辺敏夫様	会葬参列遅延の件、御悔み	切紙	1	封筒あり
F	8	3	〔書簡〕	(大正)6	6	10	田辺始(阿猴庁阿里港支庁タマラカオ警察官吏駐在所)	田辺敏夫殿(福岡県新舎郡三輪村弥永)	伯父様逝去につき御悔み	継紙	1	封筒あり。年は消印より
F	8	4	〔書簡〕	(大正)6	6	2	古賀克己(浮羽郡浮羽村)	田辺敏夫殿(朝倉郡三輪村字弥永)	御尊父様逝去につき御悔み	継紙	1	封筒あり。年は消印より
F	8	5	〔書簡〕	(大正)6	6	4	平田秀刀(山隈)	田辺先生(三輪村弥永田辺敏夫)	御親父様逝去につき御悔み	切紙	1	封筒あり
F	9	1	〔書簡〕	明治13	3	30	森祐之助	山田御叔父様	4等巡查拝命の事、福岡極楽寺町33番地郡益雄方に止宿の事ほか	書綴(罫紙)	1	封筒あり。F-9-1～20一纏り。福岡県教育百年史の原稿用紙などで包まれている
F	9	2-1	口上覚	明治13	5	1	森祐之助(印)	井上一岳様・山田正修様	母病身などにつき大久保新五郎跡へ同居仕り度事	書綴(罫紙)	1	

史料番号			表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
F	9	2-2	〔書簡〕	明治13	5	6	森祐之助(印)(福岡極楽寺丁郡益雄宅ヨリ)	山田御叔父様(夜須郡弥永村井上一岳・山田正	父上様不行届の汚名を濯ぐ積もりにて勉強仕る事ほか	継紙	1	F-9-2-1、2包紙一括
F	9	3	〔書簡〕	(明治13頃)	6	10	森祐之助(福岡ヨリ)	山田御叔父様(弥永村ニ而)	病院にて母の養生致させ度事	切紙	1	
F	9	4	〔書簡〕	(明治13頃)	7	22	森祐之助(転宿博多中寫町四拾九番地平民児寫惣吉方ヨリ)	一岳様(夜須郡下秋月村ニ而)	イボ痔・癩気など母病状についてほか	継紙	1	封筒あり
F	9	5	〔書簡〕	(明治13頃)	7	22	森祐之助(転宿博多中寫町四拾九番地平民児寫惣吉方ヨリ)	正修様(夜須郡弥永村ニテ)	イボ痔・癩気など母病状についてほか	切紙	1	封筒あり
F	9	6	〔書簡〕	明治13	8	15	森祐之助(福岡警察本署ヨリ)	御叔父様(筑前夜須郡甘木村郡役所ニ而山田正	上級に昇級の事、母の出福滞留の件ほか	継紙	1	封筒あり
F	9	7	〔書簡〕	(明治)14	1	1	森祐之助	山田正修殿	巡查拝命以来一周年になるも未だ昇級なき事	継紙	1	
F	9	8-1	〔書簡〕	(明治)14	1	20	森祐之助(福岡県福岡警察所詰)	山田御叔父様(福岡県下夜須郡甘木村郡役所ニ到	昼夜大雪風にて中嶋橋など行く人なき事、御母様より一封差上の事	継紙	1	F-9-8-1、2封筒一括
F	9	8-2	〔書簡〕	(明治13	11	26	楫ヨリ	正修さま	祐之助の件につき御願い	切紙	1	
F	9	9	〔書簡〕	(明治14	1	28	森祐之助	山田御叔父様	対馬小路赤間屋の姦通事件の件ほか	継紙	1	
F	9	10	〔書簡〕	(明治14頃)	2	15	森祐之助(博多ヨリ)	山田御叔父様閣下(弥永村ニテ)	紀元節にて両市中人民雑踏せし事、白米1俵3円70銭など当地物価高きにつき強盗・窃盗処々徘徊せし事	継紙	1	
F	9	11	〔書簡〕	(明治14頃)	2	25	森祐之助	山田御叔父様	尊状拝見の事、井上御叔父様61才祝賀の件ほか	継紙	1	
F	9	12	〔書簡〕	(明治14頃)	3	13	森祐之助(福岡県福岡警察署詰)	山田御叔父様(福岡県野洲郡甘木町郡役所山田	三等巡查拝命の事、近年強窃盗両区内徘徊につき当月より警察署改革せし事ほか	切紙	1	切紙2枚。包紙あり
F	9	13-1	〔書簡〕	(明治14頃)	3	26	祐之助(福岡県福岡警察署詰森祐之助)	山田御叔父様(福岡県下夜須郡甘木村郡役所山田正修)	井上御叔父様祝席欠席の事、井上叔父様宛書簡送付願ひ	切紙	1	F-9-13-1、2包紙一括
F	9	13-2	〔書簡〕	(明治14頃)	3	19	祐之助(福岡県警察署森祐之助)	井上御叔父様(下秋月村ニテ井上一岳)	三等巡查拝命の事、職務繁多につき御叔父様御祝欠席の事	切紙	1	封筒あり。未開封
F	9	14-1	〔書簡〕	(明治14頃)	5	11	森祐之助(博多川口町廿番地川嶋武吉方ヨリ)	山田御叔父様(夜須郡弥永村ニテ)	証書告訴の件、宮崎宛書簡送付願ひ	継紙	1	F-9-14-1、2封筒一括
F	9	14-2	〔書簡〕	(明治14頃)	5	11	森祐之助(博多川口町廿番地川嶋武吉方ヨリ)	隈江村ニテ 宮崎安意様	先日の御礼、出福の節は拙者宿元へ御立寄願ひ	継紙	1	包紙あり。未開封
F	9	15	〔書簡〕	(明治14	7	29			お楫縁談の件ほか	継紙	1	
F	9	16	〔書簡〕	(明治14頃)	9	25	森祐之助(福岡警察署詰)	山田御叔父様(夜須郡甘木村郡役所ニテ)	汽船和船など虎利刺検査のため博多海辺検疫所に出張せし事、渡辺旧県令転任につき送別会の事、東小田村平山周蔵の一件について	罫紙	1	罫紙3枚。包紙あり
F	9	17	〔書簡〕	(明治14頃)	11	12	森祐之助(印)(福岡県福岡警察署ヨリ)	山田御叔父様(筑前国夜須郡甘木村郡役所山田正修)	三等巡查上級拝命の事、虎利刺流行の模様、春吉村字岡新池元満寛三郎方に転宿の事ほか	罫紙	1	罫紙3枚。包紙あり
F	9	18	〔書簡〕	(明治14)	11	3	森祐之助(福岡警察署ヨリ)	山田御叔父様(県下夜須郡甘木郡役所ニテ山田正	来る15年1月より新刑法実行につき巡查転署などにて帰省できざる事	継紙	1	封筒あり
F	9	19	〔書簡〕	(明治15)	1	3	森祐之助(福岡県下粕屋郡箱崎分署詰)	山田御叔父様(福岡県下夜須郡甘木郡役所ニテ山田正修)	年頭挨拶、粕屋郡箱崎分署詰拝命の事	切紙	1	切紙2枚。包紙あり
F	9	20	〔書簡〕	(明治15頃)	1	24	森祐之助	山田御叔父様	箱崎分署所轄管内の様子、亀四郎一件につき嘶合の件ほか	切紙	1	切紙3枚同折
F	10		〔記章〕	(明治10年代)					記章表「森祐之助」、裏に狐の絵あり、警察官記章か	記章	1	